

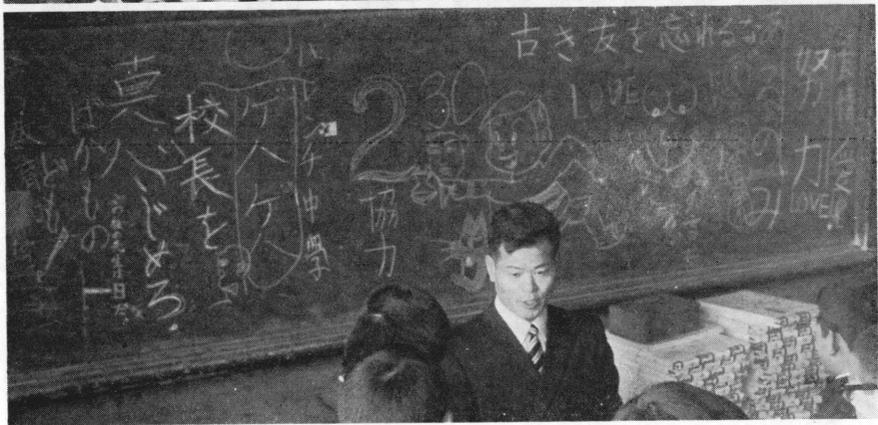
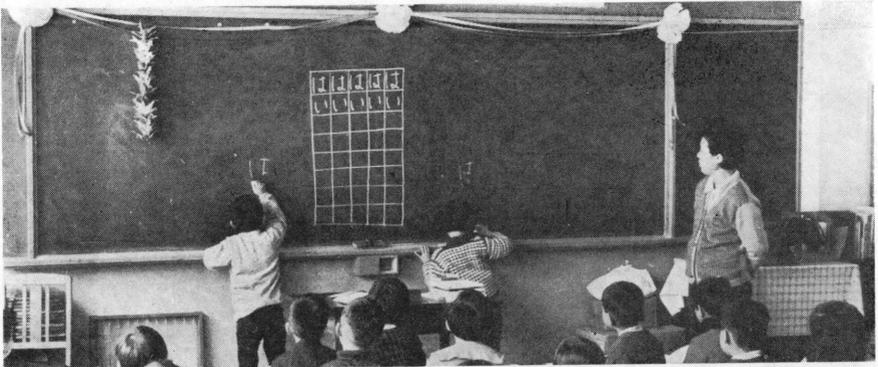
報 友 が た

第 141 号

昭和45年 4 月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形 276
舟形町役場管理課
TEL (舟形) 4.29.102番

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号 大場印刷所



黒板

◇ 入学

はじめてのこくばんにむかう。
おそるおそるチョークをてにも
つ。
おもいきってかいてみた。
「は」から「い」と、じはちいさ
くなつてしまった。
それでも、せんせいは「とてもじ
ょうずにできました」とほめてく
れました。
こんどからは、もつとおおきなじ
で、どんだんかこうとおもいま
す。

◇ 卒業

誰からとはなしに、九年間使
なれた黒板に、卒業の感想や、常
に考えていることを、同僚や後輩
に、そして先生や異性に語るかの
ように書き綴っていた。十分と
たたぬうちに黒板は活字と絵で埋
まってしまう。

◇

一年生の「はい」と義務教育卒
業生の黒板を、じっと見つめると
き、私達の学生時代を思い出させ
られると同時に、十五、十六才は
成長の激しい年代だけに、常にそ
の心的的確に理解出来るように務
めなくてはと、しみじみ考えさせ
られるのである。

進む米の生産調整

協力に感謝

さしもの大雪も四月に入るや、連日暖い天氣に恵まれあらかた消え失せ、ようやく苗代の水もぬるんできたようです。

今年の稲作は、日本始まって以来「生産調整」と、稲に一つ、七、八月の出穂期前後に予想される低温などの不順天候で、前途多難を思わせずとも、皆さんと共にこの難局を切りぬかねばなりません。

米の生産調整については、部落座談会やチラシなどでそのあらましが充分ご理解いただいたと思いますが、ただ今産業課で部落毎の調整数量のとりまとめには、いって、中間報告により、ほほ各部落共好調な調整進行状況であり農家の皆さんのご理解ある協力に心から感謝しております。

目標達成は基盤整備で

目標達成一番乗りをした紫山部落は、部落座談会後、町内会長さんを中心に話し合いを進めたところ、町から示された調整目標数量について、基盤整備を優先してやる方とか、休耕を希望する方の面積をまず把握し、不足分を部落内で消化する「部落内調整」の方法で目標以上の面積を休耕することになったのです。

町でも紫山町内会のように、ただ単に何もしないで休耕するのではなく、基盤整備の通年施工などで圃場を整備することにより、大型機械の導入を容易にし、将来の稲作経営の安定を図るための休耕を高く評価するとともに、是非他町内にもお奨めしたいものです。

そのことについては、さきの部落座談会でもお話し致しました通り、町の方針として基盤整備のため休耕する分については次のような助成策を打ち出しました。

昨年まで10アール当り、二千元の補助額を五千円に引き上げ、助成対象面積については、将来までの一団地（ヘクター）を圃場の条件を考慮して、30/50アール以上に緩和しましたので、大変やりやすくなり、大いに活用していただくこと

部落別生産調整目標数量及び目標減反面積

町内別	3ヶ年平均政府 売渡実績数量 44.45年新規作 付取穂量	部落別調整 目標数量	平均反収	部落別減反 目標面積
野幅	107,900kg	3,374kg	450kg	80 a
長尾	130,270	4,039	450	93
内山	77,960	2,428	450	61
長沢	128,500	3,938	430	97
長沢	249,570	7,754	460	175
長沢	100,111	3,111	460	70
長沢	74,381	2,316	460	53
経壇	125,324	3,900	430	93
一閃	353,164	10,972	480	235
舟形	102,725	3,197	480	71
舟形	102,126	3,258	480	73
舟形	121,821	3,793	490	84
舟形	86,893	2,706	470	60
紫原	377,482	11,782	470	252
紫原	383,211	11,880	470	252
折原	263,784	8,153	430	193
長者	458,578	14,215	480	302
福寿	501,420	15,587	500	313
堀内	110,920	3,454	460	77
洲崎	128,260	3,977	450	96
瀬内	40,700	1,262	450	28
本堀	23,460	729	490	16
馬形	37,780	1,171	470	25
実栗	113,840	3,526	420	82
横山	44,560	1,381	440	31
真木	99,000	3,069	480	63
開野	91,060	2,961	480	63
西又	59,200	1,834	400	48
松橋	40,800	1,265	400	32
合計	4,532,800kg	141,032kg		3,118 a

ただし、基盤整備完了後の一枚の面積は、原則として10アール以上であることは変わりありません。町では生産調整のとりまとめを四月二十五日頃までに完了したいと考えて、各町内と充分に連絡をいって進めています。ご連絡をいっておられた方々も大部分帰宅なさったことでしょうか。

より一層のご協力

部落内で更にお話し合いをしていただき、農家の皆さんが安心して米作りを続けるため、どうして米食管法を守らなければならぬことと、将来の稲作機械化一貫作業体系の基礎を築くためにも、今

後より一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。参考までに部落別生産調整目標数量と目標減反面積を掲げます。

三番目以降の赤ちゃんに

県より

誕生祝金を贈呈

「丈夫な赤ちゃんをどんどん生んで下さい」と果が昭和四十五年度より児童が心身ともに健やかに、あたたかい家庭環境の中で生まれ育てられるために、よい子誕生祝金贈呈事業制度が発足しました。

この制度は、父又は母の子が現に二人以上養育されている世帯において第三子以降の出生子に、県からよい子祝金として、三千元が贈られるものです。

又町の国民健康保健においても第三子に關係なく四月一日以降生まれた赤ちゃんに対して従来までの二千元を、八千円アップして一万元的の助産費が支給されることに決定しました。これは町時の過疎対策の一つであると同時に、丈夫で元気な赤ちゃんを生み育てていただきたいという願いから今回改正されたものもあります。

高県祝金制度第一号は、西堀の加藤金次郎さん(三女広美ちゃん)に贈られました。

郷里と心で結ぶ

ふながた友の会



(役員を代表してひとこと)

昨年七月十三日、郷里舟形の山河と生活を共にした人々が心の交流をはかりながら、互いの勇気づけと郷土の発展に寄与しようとして、ふながた友の会が誕生いたしました。以来目を追って毎に在京者の間で好評を博し、本年四月五日の第二回友の会総会も東京都港区麻

布会館に於て、三百二十名が参加し、町からも町長、助役、副議長が出席のもと大成功のうちに開催されました。

井上菊彌副会長の開会のあいさつに続いて叶内安彦会長は、私たちの郷里舟形は、のどかな環境の中にも、一見さみしさもかくせない地ではありますが、昨年より新庄館にある猿羽根山を大々的に開発しようという考えをお聞きし、我々もこのような町の仕事に対して、出来る限りのバックアップをしてやりたいと考えて居るところであります。今後役員をはじめ会員の賛同を得ながら、郷里のことに、そして友の会の発展のために頑張っていきたいと思っております。出来れば次の総会は、是非ふなを訪れての会議にしてみたいとも考えて居ります。今日は落語家の月の家田鏡、五月みどり、小松みどりも万難を排して駆けつけてくれましたので、ひっきり返るほどにぎやかに歓談されますようお願い申し上げます、とあいさつ。



舟形は心ふるさと語る月の家田鏡

来賓を代表して沢内町長は、皆様の郷里舟形は、まだ一米以上の雪におおわれ居りますが、皆様の実家は開田等もあり、所得が増大し、決して他町村に劣ってはいません、どうか安心して御仕事を励み、気安く舟形を訪れて戴きたいと思っております。猿羽根山の観光につきましても、天下の名公園にしようとして、昨年の舗装や、大鳥居の建立も実現したいと思っております。その外に天望台や最上川の利用、更に明治神宮より、あやめをお譲り戴くなど、町民一体となり、着々とその歩を進めて居るところで御座居りますので、皆様の今日まで御成功なされた力を我が町に貸して戴きまして、町発展のため頑張るつもりで御座居りますので何卒よろしく御願い申し上げます。

次期総会は舟形というお話しをお聞きしましたが、皆様が舟形を訪れる時には、きつと期待に迎える迎える、出来ることと存じます。今日は、楽しい、そして忘れること、その出来ないうの会になることを期待してやみませんと、お祝いのことばをのべられました。

この時、節子夫人(一の岡出身)を従えておかけつ月の家田鏡は、二人の結ばれる過程を落語調でおもしろおかしく話される中に舟形町、友の会の発展に心から言葉を送り、万策の拍手をあびました。五月みどり、小松みどりも舟形の思い出話や、数々のヒットソングでにぎやかに、そのあとに記念写真を撮ったり、サインにも気安く応じ、そしてサクスキでの懇談と午前十時から午後三時半まで、それは筆ではとうい表現出来ない程の楽しい一日でありました。

東京都町南大谷に住む幅出身の丸山つる江さんは次のような感想をよせて居ります。

昨年第一回目も伺いたくたくたくありませんでしたが、こんな年に行ってきた恥かしな思い伺いませんでした。今年は思い切って出席させていただきまして、とても盛大な会でしたので、本当に行って良かったと思ひ、うれしさのしきで時間の過ぎるのが全く判らないほどでした……三十年も前舟形から籍がぬけて

いる私共にとって、あの懐かしい最上川の異国歌は何ともいえない胸にジーンと来るのを感じました……。

数々の催し、つきたての納豆餅、どれ一つと、筆や言葉ではいってはいけませんので粗筆を走らせてお礼申し上げます……。

こんなふるさとを持って本当に幸せだと思ひます。私で出来ることとありますが、今後共郷土とのつながりをより深めたい、会員の心の寄り所として益々御発展あらんことをお祈りするとともに、今会議の準備にあられた役員諸氏に対して心から感謝の意を表する次第であります。



ユマ餅で舌もどろけず

国民年金だより

過年度の未納分は早めに

国民年金の給付を受けるには、一定期間保険料を納めていることが必要です。

今年(四月)は、昭和四十四年度の国民年金保険料を納める最後の月です。

あなたの保険料は、未納になっておりませんが、四月を過ぎますと、保険料は郵便局か社会保険事務所に納めなければなりません。

また、国民年金の保険料は二年間納めないでいると時効となつて納められなくなり、老令年金も皆さんがもう年金額よりも少なくなります。

過年度の保険料は、すぐに納付書で納めるようにしましょう。

納付書は役場に備えてありますので、わからない事がありましたら必ず窓口で相談して下さい。

自動車文庫やまなみ号

来町日程きまる

県立図書館の本を多くの県民の方に読んでもらうため、車で県内各地を巡回している自動車文庫「やまなみ号」が次の日程により当町に巡回してまいります。

大人の方などなたでも簡単に借りられます。是非この機会を御利用して下さい。詳しくは長沢地区

大場清美宅前

5月7日10時30分~11時30分

◇舟形地区

◇舟形役場前

5月7日11時40分~12時40分

◇堀内地区

堀内出張所前

5月7日14時~15時

なお、次の来町予定は6月23日です。

○印鑑届と証明書請求で

からもとりする方もいます

1 印鑑届のできる者の資格は本町に住民登録をしてある者にかぎられます。

2 印鑑届は本人が自ら届出ることとが原則。しかし病氣やいろいろな事情で出頭することができない場合は、町の条例によつてすでに印鑑届出をしている者の連署捺印の上、理由を付けて届出することができます。

3 印鑑証明の交付請求は本人が出頭できない場合は本人の書いた委任状を持参しなければ交付できません。

親子だから、夫婦だからとかよく言う人がおりますが他人はもとよりすべて本人以外の場合は委任状を必要とします。

右のことを厳重に守つていただいでこそ始めて住民のみなさんの権利が安全に守られるので、本人が役場にきて受けていただくことが一番よい方法ですがもし本人が出頭できない場合は自

分で書いた委任状を渡して下さい。○委任状の様式はおよそ次のもので結構です。

委任状

私は、舟形町舟形○番地甲野乙男を代理人と定め左記の権限を委任いたします。

記

一、印鑑証明書一部交付申請並びに受領に関する件

昭和 年 月 日

委任者 舟形町舟形○番地

小国川太郎

(二十円収入印紙貼付)

山形県縦断駅伝大会

五月二日舟形町通過

春のおとずれとともに全県民の声援のもと、三日間で延長二百八十七・八キロ、二十七区間にわたる山形県縦断駅伝大会が華々しく行なわれます。

五月一日に遊佐町をスタート、本町には二日目の五月二日午前八時二十五分頃に舟形中継所を通過いたします。

中継点には舟形郵便局前ですので町民の御声援をお願いいたします。

町職員の人事

退職(衛生主任) 加藤 久 (45, 3, 31付)

衛生主任 中山 米蔵 (45, 4, 1付)

産業主任 石山 宣助

主事 奥山 知雄

自動車運転手 沼沢 昭好

命管理課勤務 主事 沼沢 律孝

命管理課勤務 主事 沼沢 潔

命管理課勤務 主事 桜井 光代

命収入役室勤務 主事 小笠原庄作

命住民課勤務 主事 大類 仁子

命教育委員会出向 伊藤 一好

主事 奥山英代子

主事 沼沢 幸夫

主事補 矢作 淳

書記 沼沢 真一

命町立母子健康センター (45, 4, 13付)

助産婦 阿部フミエ

命町立西又へき地保育所 伊藤 廣好

命臨時用務員 伊藤 廣好

保母心得 叶内喜代子

保母 沼沢田鶴子

戸籍の窓口

(おめでと)

町内名 父の名 続柄 子の名

野 大場 益男 長男 忠治

長沢 佐藤 新一 二男 義孝

長沢 井上 明長 女 恵美

沖野 伊藤 常雄 長男 勝利

野の原 高久 一利 二女 江利

舟形 太田 菊夫 三女 直美

舟形 阿部 秀雄 長女 博子

舟形 沼沢 正信 長女 美雪

内山 伊藤 正一郎 三男 正則

福寿野 阿部 治男 長男 一治

舟形 一長南 丈男 長女 由紀子

野 伊藤 一男 長女 一子

舟形 佐藤 勝信 二女 文子

伊藤 青柳 為五郎 長女 千春

実栗屋 加藤 滋 長女 晴美

西の又 矢作 弘 長女 明美

西の又 齋藤 忠男 二女 美咲

町内名 氏名 媒酌人

一の関 伊藤 忠男 新庄市

寒河江 森谷みづ子 大場忠一郎

(おくやみ)

町内名 世帯主名 続柄 死亡者

大平 伊藤 貞雄 母 サタ

長沢 二 叶内 喜市 母 ミヨノ

内山 伊藤 正祖父 定吉

実栗屋 富樫喜久治 二男 久

新町報編集員より

四月から私たち八名で編集を担当することになりました。

町民のみなさんにごできるだけ多く登場していただきたいと考えております。なにかと相談のつていただきましたかと思っております。どうぞよろしく願っています。

加藤 和 鈴木 善一

矢口 昭 伊藤 一義

沼沢 守 伊藤 征一

沼沢 淳 高山 幸子

今月の人口	4,293人
男	4,426人
女	8,719人
計	8,996人
今年	1,790人
昨年	18人
出生	17人
死亡	4人

編集と発行
 山形県最上郡舟形町舟形 276
 舟形町役場管理課
 TEL (舟形) 4.29.102番

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号 大場印刷所



(かやの運搬始末も慎重に……舟形地内で)

かやぶき 茅葺の屋根

濃々たるほこりと共に、かやぶき屋根がぱりぱり解体されていく。

「あつ、天保銭だ、八十年前の教科書だ、これはわらじだ、つけげた、木銃だ」

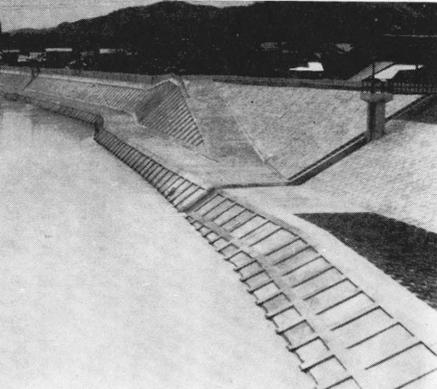
煤で顔が真黒になりながら交わされる言葉の中にも、私たちの生活の歴史をはっきりよみとることができる。

〓 ここ数年舟形町も建築ブームののち、四十三年には百十七棟、四十四年には百七棟と、古きから新しい家屋へと急デジボで生れ変わろうとしている。三十九年までは一戸もなかった鉄筋コンクリート住宅も、今日では五戸に増えた。しかし、かやぶき屋根の数はまだまだ多いのである。

〓 新庄建設事務所の菅原建築課長は、「近年、屋根葺屋さんの多くは転業し、原料の茅も少なくなった。年々の維持費も大変であろう。採光が悪いため、乳児死亡率は日本で最上郡が一番高い。豪雪地帯の建物としては、構造上も多くの問題点をもっている。田の字型間取りを改め、個々独立の室をつくることにより、人口流出という過疎現象の防止の一助もなろう。つい先日最上町で火災があったが、かやぶき屋根が故に点々と飛火して大火災となったのである。とその恐ろしさと住宅改良の必要性を力説する。

〓 ここで「文明とは、つまり古きを捨てることでもある」の言葉を、今一度考えてみる必要がないだろうか。

五年の歳月と最上川の堤防工事完成



増加し、地域住民の不安は高まる一方... 堤防延長七百三十九財(内特殊堤五百八十六財、普通堤防百五十三財) 護岸百二十...

最上川の改修工事は上流、下流の工事が進められ、当舟形町を中心とした、いわゆる中流部の改修が遅れたため、毎年洪水に見舞われ被害も家屋の床下、床上浸水が年...

昭和四十年年度に工事着手以来、度重なる洪水、地形的悪条件を克服して、昭和四十四年度に至り完成したもので、工事の内容も...



小国川の堤防工事も最上川のはんらん時の遊水地帯となっている富田地区の水田地帯から守る工事で本年度中に完成が見込まれています。また小国川と最上川の合流地点にある、本堀内地区の堤防工事も本年より着工される予定ですが早期完成されることを願っています。

写真上は、見事に完成した堀内堤防。写真下は、現地での完成式。

!!明るい老後の生活!! 五月の締め切りは 六年で納められます!! 五年年金への加入申し込みを、まだ、すまされていない方はおられます。申し込みの受付は、いよいよ六月いっぱいまで締めきられます。

春季消防大演習おこなわれる

春の消防大演習を今年は堀内中学校校庭を会場に去る五月二日、開催いたしました。

この日は五月晴れの天候に恵まれ絶好の演習日和、四百八十名の団員が勢揃いして小隊、中隊毎の訓練や若年団員の訓練、又は最も重要な訓練であるポンプ操法など、県内各地からの来賓や、町内からの見学者の前で機敏に披露されました。その後、午後から堀内町内の県道で分列行進のあと、完成したばかりの最上川左岸、堀内堤防に全動力ポンプを配し一斉放水を行ない我が町の消防の力強さと、防火の重大さを改めて認識させました。



功労章 加藤喜美生、真見郁夫、沼沢正敏、森秀二、渡辺勇助、功績章 星川郁夫、八獄幸四郎、高橋熊次郎、高橋義昭、三居東、高橋吉一、八獄幸

精練章 叶内篤、矢作幸夫、大場六夫、石川繁太、郎、大場志寛、佐藤富雄、伊藤貞雄、伊藤義一、沼沢幸雄、沼沢幸一、永年勤続退団者(二十年以上) 大場一美、大場好栄、阿部太、高橋理介、鈴木貞治、叶内亮二、鈴木文吉、阿部繁義、大場重光、沼沢正信、沼沢正信、沼沢正信

優良分団員 伊藤征一、成沢清久、井上静雄、伊藤郁夫、八獄新蔵、高橋竹美、野尻兵助、大場栄一、高橋義一、生駒達、鈴木勝治、遠藤昭雄、伊藤重美、武田吉雄、叶内千尋、石山隆義、奥山孝夫、菊地健治、加藤勝治、森与惣治、森英雄、森国太郎



写真は、県消防協会長表彰を受けた若竹少年消防クラブ代表者

本年には、いつから舟形町内で二件の住宅の火災が発生しています、皆んが協力して、無火災の

のとおりで、日本消防協会長表彰 精練章 中山 敬治郎 特別功労章 沼沢 章

◇山形県知事表彰 特別功労章 沼沢 章

◇山形消防協会長表彰 優良分団員 一般協力者 中山 豊子

◇舟形町長表彰 優良分団員 伊藤征一、成沢清久、井上静雄、伊藤郁夫、八獄新蔵、高橋竹美、野尻兵助、大場栄一、高橋義一、生駒達、鈴木勝治、遠藤昭雄、伊藤重美、武田吉雄、叶内千尋、石山隆義、奥山孝夫、菊地健治、加藤勝治、森与惣治、森英雄、森国太郎

退団者 前第二分団長 大場 一美

舟形町商工会

定期総会の席上

優良従業員を表彰

舟形町商工会の本年度定期総会は五月十二日役場会議室で開催、新年度の事業計画と予算審議を中心にして、地元商工業者としての使命を果すべく、町内商工業者が今後一層商工会組織を中心に団結し、事業の発展と舟形町経済発展への貢献を決議し合った。

表彰者は次の通りです。遠藤 裕一(株式会社 伊藤組) 千葉 哲夫(森 鉄工所) 鈴木 寿衛(鈴倉炭礦) 矢作 昭夫(有路建具製作所) 斎藤 和子(沼沢眼鏡製作所) 沼沢 鮎子(同) 石川 ヨシノ(株式会社八鐵建設) 松川 ヨシノ(伊藤メリヤス工場) 八鐵 康子(同)

鉄道妨害防止運動

5月11日から 6月10日まで

昭和四十四年度、秋田鉄道管理局管内における鉄道妨害の発生件数は四百七十九件のほつていま

すが、その内訳は、。レールに石をおいたもの 四十三件

踏切で列車と衝突したもの 六十七件

踏切で衝突寸前に列車が停止したもので 百八十一件

線路上に立入って列車にはねられたもので 十六件

線路上に立入ったため寸前列車が停止したもので 百二十四件

その他 四十八件

けがをしたり、死亡した人、五十二名、その内訳、

踏切事故、死亡十二名、重傷十名、軽傷十六名、計三十八名

線路立入、死亡八名、重傷四名、軽傷四名、計十四名

踏切前での一時停止、右と左の安全確認

線路や鉄橋を歩かない。

線路では遊ばない、遊ばせない

住宅建設資金借入案内

昭和四十五年年度の住宅金融公庫融資住宅資金借入申込みについて

それぞれ要領が決定希望者は申込みされる機、果から連絡ありましたので、今年融資を受け建築される方は左記により申込みされるようご案内申し上げます。

一 一般個人住宅資金

最高七十七万円まで 二 農村住宅資金 最高百七十七万円まで

本造の場合十八年間で返済 年利率五、五%

申し込期間は五月十八日から 十月三十一日まで

住宅改良資金 最高四十万円まで

木造の場合十年間で返済 年利率六%

申込期間五月二十五日から、 十月三十一日まで

尚詳細は役場建設課、新庄建設事務所建築課並びに住宅金融公庫

受付取扱店と表示した金融機関、(農協) 山形銀行、山形相互銀行)に問合せ下さい。

今月の納税 固定資産税 第一期 納期限は五月三十日です。

たばこは 町内で 買ひ きましょう



子供を水死事故から 守ろう

長い冬から春の開放シーズンがむかえ、子供の水死事故が多発しております。昨年は山形県内で二十四人の子供が水による死亡者を出しております。危険箇所の総点検など町ぐるみで行ない事故の起さないよう皆んなで気をつけましょう。

◎家の中では

▽風呂場の、ふちが低い風呂に水が満水され、フタを忘れていませんか。

▽たらいやバケツに水を入れたまま放置していませんか。

◎屋外では

▽側溝にふたがあるか、池や使い川などに近寄れないための柵があるか。

▽せきや防水用水、用水池などの金網があるか破れていないか。

▽幼児が水に近づかないよう一人遊びはさせない。

▽仕事のかわらり子守するときは幼児の行動範囲を限定、保護者の面倒を見てくれる人がいないまま投げ出されてくる家庭もあり、子供たちのまわりは危険だらけです。(おくやま)

西又町内会長かかわる

先月号にてお知らせいたしました町内会長のうち西又町内会長が次のように変更したのでお知らせいたします。

旧 森 長 治

新 森 進

戸籍の窓口

(おめでとう) 町内名 父の名 続柄 子の名 長尾 八鐵勝昭 長男 康昭

沖の原 佐藤常男 三男 勝

富田 石山久一 長女 朋美

西又 加藤金次郎 三女 広美

紫山 加藤昭三 長女 千佳子

舟形 沼沢昌吉 二男 幸治

一の関 沼沢忠治 長女 みゆき

横山 伊藤常幸 長女 靖美

西又 森 幸吉 二男 正憲

町内名 氏 名 媒酌人

長尾 伊藤善一郎 長沢一

戸沢村 斉藤イヅ子 内山久次

大石田 大沼ムシ 舟形

長沢二 阿部 義善 舟形

長沢一 井上タケ子 鈴木末吉

舟形 平賀千恵子 井上 毅

内山 大野 益夫 新庄市 栄

長山一 大場美和子 新庄市 栄

真室川 梁瀬智恵子 多田勇之助

(死亡)

町内名 世帯主名 続柄 死亡者

長尾 八鐵 明長男の長男康昭

一の関 沼沢清五郎長女 初子

長沢三 沼沢繁治 父 吉治

本堀内 佐藤英雄 祖母 サキ

本堀内 加藤重利 母 マツ

本堀内 加藤八郎 本人 マツ

Table with population statistics for April. Columns: 4月末の人口 (4,268), 男女計 (4,413), 年計 (8,681), 昨年 (8,918), 世帯数 (1,788), 世帯主 (29), 転入 (71), 転出 (10), 死亡 (6).

大友がた

報 廣

第143号

昭和45年6月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形 276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号 大 壺 印 刷 所



農 繁

「ぼく」のお名前、ひろゆき

お父さんは、たうえ

お母さんは、なえとり

ばあちゃん、いない

誰とあそぶの、じどうしゃ

何たべているの、パン

そっちの手にもっているのは、

ジュースだよ

おいしい、うん

ごはんとパン、どっちがおいしい

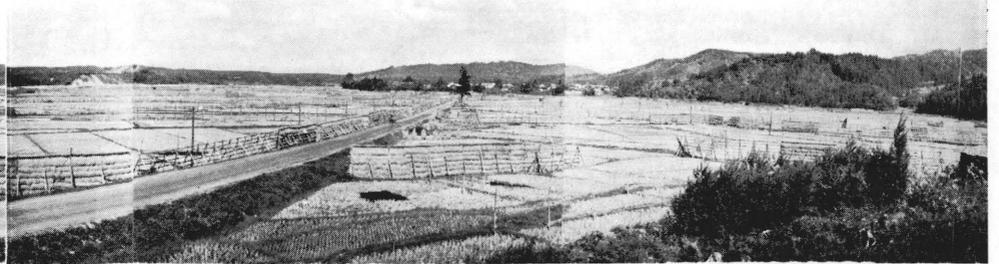
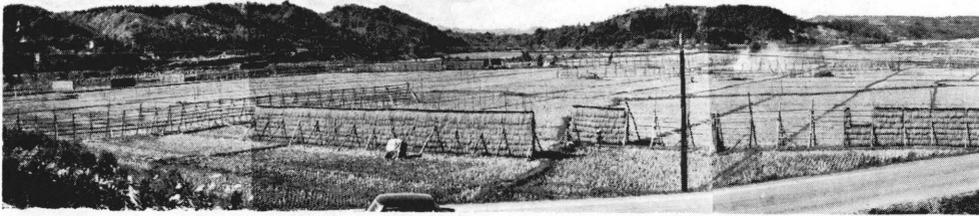
パン、でもぼく弁当もってる

◇ 人手不足の農繁期、働ける人は皆んな田圃に出て、子供たちだけがおもいおもいに遊んでいる。自動車にぶつかりはしないだろうか、側溝におちたりはしないだろうか。この前、ひろゆき君のお友だちが防火用水池に、さかさづりになったばかりだという。

◇ 遠くで「いっぶぐだ」という声がきこえる。

田植でつかれた腰をのぼしながら、たばこを吸ったりパンや牛乳、ジュースが配られる様子が想像される。ひと昔前の小屋には、お茶とにぎりめしであったが、今は、パンとジュースが主役である。このように、お米を作る人や、乳牛を育てる人々が、パンやジュースを好むようになった。

◇ (沖の原地内で) 私たちは、この成行を一体どうみればよいのだろうか。学校給食のことや、古古古米の現状をみつめるとき、近きあるいは遠き将来において、米食からパン食へとうつて変る様などはないだろうか。



過疎地域に指定 救済策で地域の開発をめざす

ここ数年、舟形町の人口は、農家の世帯分離、新卒者の大都市への就業、亜炭従業者の転業によって減少の一途をたどり、全国的にも、農村から都市へと移行し、「過密、過疎現象」として大きな社会問題として取り上げられて来ました。

昭和三十五年から四十年までの間に国勢調査人口が一割以上の減少をみた市町村で、昭和四十一年から四十三年までの財政力指数が四割に満たない市町村をいいます。郡内では舟形町と大蔵村が該当自治大臣は県内で次の十町村を指定公示いたしました。

財政的に乏しい本町にとつて、この機会を逸しては、それ以上の措置には期待できず、今、緊急にその基本計画の立案にとり組むと同時に、今回の措置法に大きな期待を寄せて居るところであります。

◎その目的

最近における人口の急激な減少により地域社会の基盤が変わり、生活水準や生産機能の維持が困難となっている地域について、緊急に、生活環境、生産基盤等の整備に関する総合かつ計画的な対策を実施するために必要な特別措置を講ずることに

より、人口の過度の減少を防止するとともに地域社会との基盤を強化し、住民福祉の向上と地域格差解消のために寄与することを目的とするものです。

◎過疎地域とは

昭和三十五年から四十年までの間に国勢調査人口が一割以上の減少をみた市町村で、昭和四十一年から四十三年までの財政力指数が四割に満たない市町村をいいます。郡内では舟形町と大蔵村が該当自治大臣は県内で次の十町村を指定公示いたしました。

- 舟形町 大蔵村 西川町 川西町 小国町 白鷹町 飯豊町 温海町 八幡町 平田町

- (1) 過疎地域振興のための対策は次の四目標に従って推進されます。
- (2) 道路その他の交通施設、通信施設等の整備を図ることにより過疎地域とその他の地域及び過疎地域内の交通通信連絡を確保すること。
- (3) 学校、診療所、老人福祉施設等の教育、厚生及び文化に関する施設の整備並びに医療の確保を図ることにより、住民の福祉を向上させること。
- (4) 農道、林道の産業基盤の整備、

農林漁業経営の近代化、企業導入の促進、観光の開発を図ることにより、産業を振興し、あわせて安定的な雇用を増大すること。

集落の育成を図ることにより、地域社会の再編成を促進すること。

◎過疎振興計画等

計画は、あらかじめ、県知事と協議の上市町村議会の議決を経て七月十五日まで自治大臣に提出することになっております。

◎財政上の措置

- (1) 国の負担、補助率三分の二
- (2) 公立小中学校統合の教育施設とそれともなう教員住宅
- (3) 消防施設
- (4) 児童福祉施設

国が特に必要と認めるとき 過疎事業債(年利六分五厘、元利償還金の五十六割を地方交付税で補給、四十三割を十二年間均等償還)

- (2) 過疎事業債(年利六分五厘、元利償還金の五十六割を地方交付税で補給、四十三割を十二年間均等償還)
- (3) 集落を結ぶ市町村・農・林道
- (4) 統合小中学校の校舎、屋内運動場、寄宿舎、教員住宅、スクールバス
- (5) 診療施設
- (6) 保育所及び児童館

◎舟形町の過疎振興計画の 本方基 針

- (1) 冬期交通確保にとまらぬ除雪車の購入、ケイ砂等の企業誘致高生産性水田をめざすは場整備
- (2) 猿羽根山の観光開発、簡易センド工、中学校の統合、総合センターの設置等多くの項目をかかげながら、今年計画、十年計画の検討がなされておられ、具体的な実施計画は、自治省の認定をうけた後事業の遂行にあたりますが、この過疎地域指定にもとずく過疎債の活用によって「過疎地」から大きく飛躍しようとするものであります。
- (3) 国老入福祉施設
- (4) 消防施設
- (5) 公民館その他の集会施設
- (6) 集落整備のための用地と住宅
- (7) 観光施設、学校給食施設
- (8) 簡易水施設、除雪機械
- (9) 雪上車
- (10) その他の特別措置
- (11) 基幹道路の整備に負担特別法
- (12) 診療所の確保(二分の一補助)
- (13) 定期巡回診療、保健婦の配置、公的医療機関の整備
- (14) 無医地区の医療確保
- (15) 国有林野の活用
- (16) 住宅金融資金の貸付
- (17) 交通の確保
- (18) 農地法等による処分配賦
- (19) 事業用資産の特例適用
- (20) 減価償却の特例

基盤整備も過疎地域 振興目標のひとつ

富田平野を美田に

三ヶ年計画で区画整理工事に着手

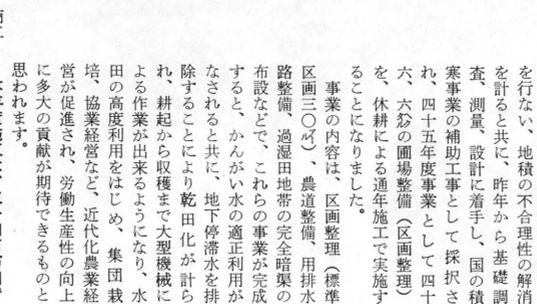
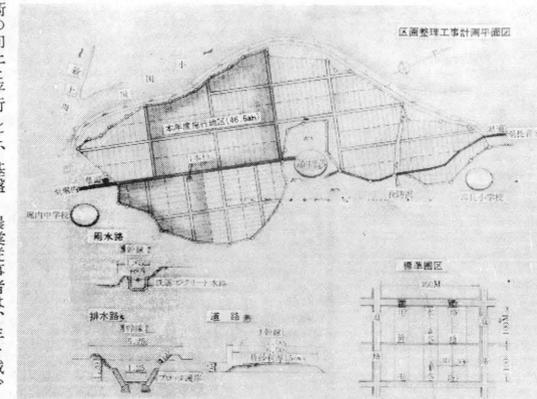
我が国の農業生産に於いて、本町の稲作は、全国的にも有利な生産地帯になっておりますが、現状の農業経営は、水稲栽培等、

又、区画の不整形、耕地の散在、用排水の不合理的に加えて農道の不備により、労働生産性は、著しく低くなっています。それに

す。この傾向は、今後更に進むものと推定されます。

これからの条件を克服しようと、町では、富田平野に着眼し、一昨年、国土調査法に基づいて地積調査を行ない、地積の不合理性の解消を計ると共に、昨年、基礎調査、測量、設計に着手し、国の積算事業の補助工事として、採択され、四十五年度事業として四十六、六分の圃場整備(区画整理)を、休耕による通年施工で実施することになりました。

事業の内容は、区画整理(標準区画三〇〇㎡)、農道整備、用排水路整備、過湿田地帯の完全暗渠の布設などで、これらの事業が完成すると、かんがい水の適正利用がなされ、かつ、地下停滞水を排除することにより、乾田化が計られ、耕耘から収穫まで大型機械による作業が出来るようになり、水田の高度利用をはじめ、集団栽培、協業経営など、近代化農業経営が促進され、労働生産性の向上に多大の貢献が期待できるものと思われま



培技術の向上と平行して、基盤整備が行なわれていないため、管理作業には多大の努力を費やしている現状です。

農業従事者は、年々減少し、商業等の他産業へ流出する人が多く、農繁期には、労力確保に四苦八苦しなればならない現今で

本年度施工は、三千四百万円です。六月着工、完工は十月。富田土地改良区(理事長柿崎松雄氏)では、本年度施工分の四十

六、六分の工事入札事務一切を町に委託、去る六月八日現場説明を行ない、同日、役場三階会議室で入札を執行し第四回目、三千四百万円で丸建設が落札決定しました。

事業の概要(三ヶ年計画)

- ・区画整理
 - 整地工 一、二〇〇ha(一〇九、五)一〇〇×三〇〇a標準区画
 - 水路工
 - 幹線用水路 三、九三四・五〇M
 - 支線用水路 二、〇六一・〇〇M(用水小溝) 一、三三三・四六〇〇M
 - 幹線排水路 七、四七〇・〇〇M(フック護岸)
 - 支線排水路 一、九六九・〇〇〇M
 - 小支線排水路 八、〇〇〇・四〇〇M(土水路)
- ・道路工
 - 幹線道路 一、九六九・三〇〇M
 - 支線道路 三、二七六・五〇〇M(巾員五・〇〇M)
 - 小支線道路 四、三二一・一〇〇M(巾員四・五〇三・〇〇M)
- ・付帯構造
 - サフオン工 一ヶ処
 - 分水工 一ヶ処
 - ボックスカルバート工 三ヶ処
 - 総事業費 一億五千三百四拾万円(一〇a当二七、〇〇〇円)

実栗屋川など

一級河川に昇格

昨年八月八日の集中豪雨によつて家屋や道路や田畑などに多くの被害をもたらした長沢目川、キツネ沢川、実栗屋川の三河川が今回一級河川として県の認定を得、一級河川として県の認定を得、このほど新庄建設事務所において事務の引継ぎがおこなわれました。

従来、これらの河川は準用河川



(一雨ごとにあはれる長沢目川)

として町が管理し、災害復旧工事などは、その財源を町と関係者の相方において負担しておりますが、これからは、工事や、維持管

理も、小国川や、老の沢川、松橋川と同様に至て果がするようになってきます。

だからといって町が関係なくなるのではありません。被災個所や被害の状況を報告くだされば、さつそく現地におもむき、調査の上、果に連絡することになっております。

関係地区の皆さんには、今まで通り、適切な連絡措置方をお願いし上げる次第です。

農業共済組合から

開田の共済引受については、水稻を二十町以上耕作している場合は、農業共済に加入することになっております。

開田につきましては、収量がきめられるようになる迄共済引受はのぼす措置がとられています。

最近の開田の二年以降収量は、各地区共同程度のようにであり、又その後も安定しているようであり、又又共済引受になっていない開田についても米の生産調整によって基準収量が全耕地について設定されました。

このように基準収量が設定できるものについては、共済引受をすることに定められていますので、休耕を除く開田も共済引受とするにいたしましたのでお知らせいたします。

引受けになる面積につきましては、個人別御通知いたします。基

準収量は各部落の基準収量設定委員の方が検討したものを基礎として用いられます。

休耕地の変更について

耕地の移動申告のとき申出られた休耕地の地名や面積が変わった方は七月五日迄にお申出下さるようお願いいたします。

社会教育委員

二十名きまる

舟形町の社会教育事業を振興する母体でもある社会教育委員兼公民館運営審議委員にこのほど次の方々が委嘱されました。向う二年間の御活躍に期待いたします。

- 後藤 正治 舟形小学校校長
永井 富雄 長沢小学校校長
伊藤 正一 富長小学校校長
佐藤 充 堀内小学校校長
沼沢 治男 舟形中学校校長
星川 莞 長沢中学校校長
伊藤 允一 堀内中学校校長
佐藤 実一 町議会議長
沼沢 正敏 町議会議長
大場 輝 連合婦人会長
大場 清美 選挙管理委員
沼沢 富雄 選挙管理委員長
曾根田日出雄 舟老連副会長
大場 ミキ 連合婦人会役員
伊藤万亀子 全 右
阿部 泰治 農業
大場 和夫
成沢 清久
石川 孝夫
森 美雄 教師
連合青年団長

災害を受けたときは

税金の減免手続きを

集中豪雨や台風、火災などは、財産に損害を受けたときは、税金の面でも救済方法があります。たとえば、所得金額が二百万円以下の人が住宅や家財について、その価額の半分以上の損害を受けた場合や、それ以外の人で、住宅や家財の損害額が所得金額の割をこえるときは、手続きをすれば所得税が免除あるいは軽減されます。また、災害のため国税についての申告、申請、納付などをその期限までにできないときには、二月以内の限り期限が延長されます。

戸籍の窓口

(おめでと)

- 町内名 父の名 続柄 子の名
長者原 豊岡和雄 長女 澄恵
紫山 高橋幸一 二女 早苗
舟形四 沼沢春彦 二女 佳代
福寿野 奥山義勝 長男 直美
西堀 星川 十三 三女 義行
舟形一 鈴木善一 三女 三貴子
舟形三 沼沢清一 長女 愛子
舟形二 森 淳二 二女 昌子
(結婚)
町内名 氏名 媒酌人
内山二 伊藤順一 内山二
富田一 曾根田順一 富田一
金山町 丹幸子 斎藤好松

Table with 2 columns: 5月末の人口 (5th month end population) and 昨年度 (Last year). Rows include total population, male, female, and birth/death statistics.

Table with 2 columns: (死亡) (Deaths) and (おこやみ) (Funerals). Lists names and locations of deceased and those buried.

大ながた

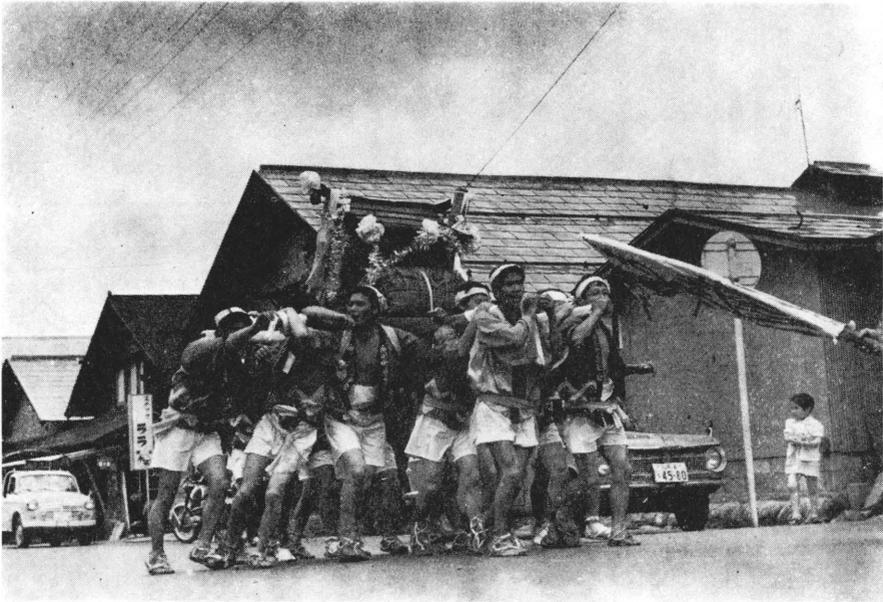
報 廣

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号 大場印刷所

第144号

昭和45年7月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番



神興

焼つくよみな真夏の太陽、

飛び散る玉の汗、

大うちわが威勢よく揺れ動く、

先導の呼笛がせわしく響く、

「ワッショイ、ワッショイ。」

いきな揃いのハッピーの若い衆がエネルギーシユなかけ声と共に道一ぱいに乱舞する。

「アッ、ミコシが来た。」

子供がとんで来てつつく。

昔も今も変わらぬ日本の村祭り風物詩である。

ミコシの歴史は古く、奈良時代より始まり、宇宙時代の今日まで受けつがれてきました。

年一回の祭りに参拝にいけず家にいる人のため氏神をのせたミコシが各村内を廻ったのが由来とされている。

祭りは日本人の心のふるさとでもあり、老若男女が祝い、家内安全、五穀豊穡を祈る年中行事となったのである。

昨今、若者達が都会に吸収されつつある中で、かくも若さが残っているというところは、町民のみならずと共に力強く、たのもしく、このミコシをかつく若者達の姿こそ町を背負って立つ姿であり、これがつつくかぎり町の繁栄もつづくことでしょう。

炎天下

若さでかつぐ

みこしかな

中鉢時雨

写真は旧十字路で写す

「友情、広城市町村、町政」

話し合う、青年団研修会

舟形町連合青年団は年間行事の一つである研修会を四、五日の二日間、新庄市東山にある新庄市青年センターで行なわれた。これは青年団活動が年々複雑になり問題



委員長から「広城市町村と青年団」と題して講演を受けた。内容は最上地域の広域行政のあり方と生活、経済面など細かく、市町村の将来を展望したあとと青年団組織として積極的学習活動を持ちながら将来に進まなければならないと話が合った。

点も多くなってきていることから今後の団活動の意義、進むべき方向、友情の話し合うため開いたものである。

この日五十人の参加者が集まり海藤副団長の開会のあいさつとあとの、佐藤教育長から祝辞があり、その後沼内町長、沼沢助役からそれぞれ本町の将来は青年の手でたゆまない努力と共に団活動を通して今後の町発展に尽してほしいと

午後からレクリエーションとしてフットダンスを楽しんで、二日間の研修会を終った。今後このような研修会を続けていきたい。

鷹ノ巣青年団と交歓会

先日、大石町町鷹ノ巣青年団員十数名が、舟形青年団員(団長沼沢保二十名)と交歓会を行ない、現在の青年団活動の停滞する原因を究明すべく話し合われた。なかでも今の青年団活動は、ドーナツ型といわれているように町の中心地であるべく青年団が特に不活発であることがその要因と反省、これをマンジュウ型にしようと話合い、そのための活動として、団の組織を強化し、事業の計

画と実行をめざし、すずんで団員相互の研修にはげむことが問題解決の第一とされました。もちろん交歓会やレクリエーションなども多くとり入れ若者同志の人的つながりを深めようと意気統合されました。

そのあと、鷹ノ巣青年団員一同の感謝の意をこめた合唱。舟形青年団員は、歓迎の意をこめた「舟形小唄」の合唱が交され、すっかり馴れ込んだムードに時のたつのを忘れて歌い、笑う……。とかく現代っ子青年に対する批判の目が、さびしい社会の中で、真剣に話し合う姿は、自分達の生活を大切にすると共に親を思い、町の繁栄を心から願う美しい青年像と思われました。

(写真は、青年達の交歓風景)

感想

母子センターでお産して

一の関 沼 沢 昭 子

緑の美しい山と清らかな流れの最上川の側に住つ母子センターで生れた「洋子」やがて大海に入りの最上川をながめながらパパが名づけた。三千四百坪で産れた洋子も早や一ヶ月、先日保健婦さんの訪問で一日体重増加四十磅で、よい発育とおほめを頂いた。ソーセージの様なまをまるした小さな手、足をパタパタさせ、もう首をくるくるまわすようになった。

洋子の生れた母子センター入所の感想の第一は、落着いた環境のよさでありまして、川風がごろよく室内をさわやかに

し、山の緑に、小鳥のさえずりをきく静かさです。また、地元の人々の親切も嬉しく感激しました。母子センターにお産の人が入ったからと、細の掃りに、大根、なすなど、新しいもの、珍しいものと届けて下さるのです。食欲旺盛で笑わっていた私も、こんな時は、じーんと胸がいっぱいになりました。また、なんと云っても言いすぎでないのは助産婦さんのお人柄です。細かいところまで親身にお世話下さる助産婦さんのおかげで、本当に安心して気持ちよく入所生活ができています。

戸籍の窓

(おめでと)

町内名 父の名
舟形三 井上昭男 続柄
西堀 沼沢信勝 二男
長沢三 庄司敏夫 長女
大折 長川寅夫 長女
舟形一 鈴木文雄 長女
舟形三 鈴木忠則 長女
富田 久住芳男 二男
長沢 本間健行 二男
西の又 石川吉太郎 長女
長沢 松井長利 二男

(結婚)

町内名 氏 名
茨城原 大木 正和
沖の原 伊藤キ子
内山一 西田 憲史
最上町 菅 悦二
紫山 八鍬 俊一
鮭川村 阿部 健一
(おくやみ)
市 工藤 房子

(死亡)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

(出生)

町内名 世帯主名 続柄
舟形三 伊藤善純 父
長沢一 沼沢与作 父
長沢一 高橋正太郎 父
堀内 加藤秀男 妻
父 与 進
タミエ 助

6月末の人口	
男	4,252人
女	4,416人
計	8,668人
昨年	9,002人
今年	1,789人
世帯数	24人
転入	39人
転出	11人
出生	11人
死亡	5人

大友がた

報 廣

第145号

昭和45年8月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号 大編印刷所



期 待

○昭和三十一年小学校生徒 一、七七八名

○昭和四十五年小学校生徒 九八一名

本町における昭和四十六年度小学校入学予定者数、百四十名、テレビ等によればある分校の入学数が僅かに一名という過疎地域の現状をまざまざとみせている。

今後の急激な人口流出を防ぐため、過疎地域振興計画に基づき魅力ある住みよい町造りを本命としている。施設設備の拡充はもとよりそれと並行して人間能力の開発もまた大きな役割としてスペースを占めている。

自然の景勝地として親しまれている猿羽根山において、団体生活をおして社会生活の秩序を身につけるため、部落子供会のリーダーを対象に研修会が開かれた。研修会の意義を聞きながら見知らぬ者同志がキャンプ生活、唄やゲームに楽しむ真黒い童顔の中には、ゆれ動く現代社会をもとめせず進む活力と新鮮さを感じる。大きくはたく子供達は猿羽根山忠魂碑の前での研修会を通じ、何にかをつかみ、印象を心の奥深く刻みこんだにちがいない。現代っ子によせる期待は大きい。

写真は「かえつさ今日寝んかやあ」リーダー研修会

今月の人口 (7月分)

男	4,252人
女	4,421人
合計	8,673人
(昨年)の今月	8,860)
転入	16人
転出	12人
出生	8人
死亡	7人
世帯数	1,790戸

国勢調査はじまる



きたる十月一日に第十回の国勢調査が行われます。日本では初めて国勢調査を行なった大正九年からかぞえて、ちょうど五十年目の調査にあたり、沖縄も戦後はじめて本土と一体化して行ない、国連の世界人口センサスの一環となる大がかりな大切な調査です。

調査の目的
男女別、年齢別人口、職業などについての状態をしらべて最も基本となる統計を作るために行なう調査です。

調査方法
調査員が九月二十四から「調査票」をもって皆さんの自宅に伺います。ご協力をお願いいたします。

生れたばかりの赤ちゃんも

国勢調査じや一人前

調査です。この統計は、学校、住宅、道路、福祉、衛生などの行政資料として活用されるのはもちろん、人口問題や経済問題にも広く利用され、わが国の発展の基となる大切な調査です。

舟形町の人口(六月推計)
八千五百六十六人
調査員は次の四十七名ですの

Table listing names of survey staff members in various columns.

指導員は次の三名です。
松崎 西開 眞木
指津地区 長指津地区 舟形地区

ネットワーク 市町村圏構想

十年間で約百億円投資

居住環境水準を引上げて、豊かな地域社会の建設めざす

雪積寒冷地帯であることによる経済的立ち遅れを克服し、住民の居住環境水準を引き上げて、都市化、情報化の進展に即応する。適正密度の豊かな地域社会を建設することを基本とし、当面はそのための社会的、経済的基盤を強化倍養する。

『開発の基本構想』

交通幹線の整備 高速交通幹線として、新庄市街地附近を通過し、南北に縦貫する高速国道及び国鉄新幹線を建設するよう促進する。国道については、現道の規格改良がほぼ完成しているが、なお新庄・瀬見間の県道、瀬見、新庄線の規格改良舗装を早急に実施するよう促進して、骨格幹線の拡充を図る。

とを併せ考慮する。
もともと、この当分の間は、こうした工業化を大規模に促進することが困難である。現に進行している工場用地は、既存労働力に依存するものであって、小規模工場が分散的に立地するパターンを続けている。その限りにおいて、労働力の供給に限界があること、既存の関連集積が乏しいことなどから、現在のままでは、のぞましい工業化に直線的につながらないものではない。また、大規模な工業用地を造成するとしても、人的、資金の等熟度も乏しい。従って、当面は、常に拠点地に立地を誘導することに固執するわけにはいかない。

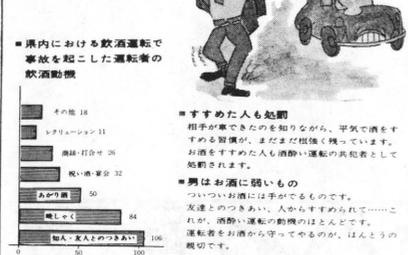
農村業の振興開発
最上川、鮭川、小国川流域及び新庄北部等一万五千ヘクタールを高生産性水田として整備し、あるいは再開田する、既存田は、機械化可能水田となるようほ場整備を進めると



写真はすでに操業になった、し尿処理場
新庄市を中心に舟形町、大蔵村、鮭川村、戸沢村の五市町村が昭和四十三年度より三ヶ年計画で、新庄市八向地区内に建設中のし尿処理場が総工費一億二千万円で完成し八月一日より操業いたしました。舟形町清掃条例に基づき、汚物取扱許可業者は、木友の中川常一氏にまかされています。尚、くわお知らせいたします。

飲酒運転追放を誓おう

重罰罰則……8月20日から新道交法に
●ちよっと一杯2万円
●一瞬のお酒もダメ
●取消後3年間は免許拒否



みんなで守れ安全運転
歩行者は左右をたしかめて
交通安全は家庭から

全国大会めざして

消防操法大会行なわれる

去る八月八日消防操法の実技を

競う大会が丹形中学校々庭において自動車ポンプ二台手動動力ポンプ十一台可搬ポンプ二十三台が参加して催されました。

住民の生命財産を護る唯一の鍵

として沈着敏活な各操作員の日頃の訓練が一条乱れぬ機敏な動作で披露されました。

成績は次のとおりでした。

- 一位 自動車手引の部
- 一位 第二分団第二部 (長沢)
- 二位 第三分団第四部 (一ノ関)
- 三位 第四分団第七部 (紫山)
- 可搬の部
- 一位 第二分団第二部 (長沢)
- 二位 第四分団第七部 (紫山)
- 三位 第五分団第九部 (富田)

これからの稲作管理



これ迄は好天に恵まれ稲の生育は莖数が多目に確保され、出穂期も前年より三、四日早まり、順調に経過して参りましたが、今後台風の影響で、早冷を考慮、次の点に注意しましょう。

●出穂期の水管理は

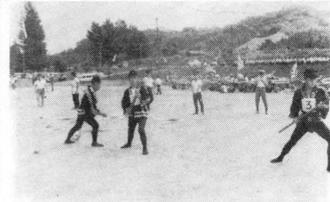
出穂当時の水管理は蒸熱の良否を支配するので、管理は慎重にしたい。根の健全でない稲は養分の吸収が衰え、下葉が枯れ、養分の転流が停止されます。根の健康化に努め良質米生産に結びつけよう。透水性の良い(一日三十mm以上)ほ場では浅く湛水しても差支えないが、排水の悪い処では土の還元が強まるのをさける。即ち高

温条件(気温三十℃以上)では掛

つした状態の飽和程度の場合で流しを行なうか、又は地表面の水を拭くためか、又は地表面の水を流した状態の飽和程度の場合で経過させる事が望ましく、地表面に浅水の状態で水を湛えておくのが、最も根を傷めますので注意したい。

◎落水は早まらないように

稲の充実、出穂前に蓄積された澱粉で三十%、残り七十%は出穂後、葉で同化された澱粉による後の同化作用を、刈取迄活発に続けたら水が必要で、これからも出穂後や作業能率の面から、落水を早める向きにあります。出穂後四週間は適湿を保ち、収量の増加



(汗一に演習、いよいよ)

と米質の改善を図りたい。例えば米粒の厚さで〇・一mm少なくなる

で検討いたしました。◎穂いもち・節いもち病の予防は

穂いもち病は米質の低下や減収等稲作にとって最も被害の大きな病害です。穂いもち病や、節いもち病の徴候が見えてからでは手遅れです。予防は完全では手遅れです。今年には葉いもち病の発生が遅れており、節いもち病、枝梗いもち等の後防は高いと発表されております。特予防は済みましたがどうか。特に中晩生品種、開田、基盤整備地区等生育の遅れている稲は、種圃期及びその後の防除は必ずやりましょう。罹病に伴う減収や品質の低下を考えると、防除費用は安くとなります。予防に万全を期しよう。

舟形駅よりお知らせ

舟形にいながらにして、全国の特急券、寝台券、指定席券が求められます。どうぞ御利用の際は、当駅の窓口ご連絡して下さい。発売は乗車日の七日前からとなりますが、詳しくは電話(舟形十一番)で結構です。お気軽にお申し込みして下さい。

訂正事項

前月号中、石川正吉議員を有川正吉議員に、大場長義議員を大場茂義議員にお詫びして訂正いたします。

戸籍の窓口

おめでと

(出生)			
町内名	父の名		
紫山	波辺 哲 三男		
一の関	沼沢 篤志 二女		
太折	沼沢 誠志 二女		
富田	佐藤 達藏 二女		
長原	豊岡 秀一 長女		
鼠沢	吉田 栄安 長男		
真木野	佐藤 清 長男		
(婚姻)			
町内名	氏名	媒酌人	
野	伊藤 信行	新庄市	
新庄市	矢作 幸子	矢作清美	
町内名	世帯主名	続柄	死亡者
富田	石山 金太郎	母	トメ
野	山本 清一郎	父	勇太郎
大平	伊藤 幸義 養祖父	父	石蔵
紫山	八 伊三	父	伝
長沢	沼沢 利正	父	幸之助
舟形	柳子 敏子	夫	武志
西の又	斎藤 久助	妻	タケノ

自衛隊員募集

国土を守り、明日の日本をにう健康にして明らかな青年を自衛隊で募集してまいります。くわしくは、役場の住民課までご連絡ください。心身鍛練の場自衛隊へどうぞ!!

大友新聞

第146号

昭和45年9月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4番

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号 大場印刷所



収穫

今年産米の在庫予想量は一割減反で百万トン
四十六年産米の在庫予想量は平年作で二百五十万トン
従って来年度の生産調整は更に上振されようとしてい
る。

だが、おらが郷土は、
毎春秋になるとすずしり重い黄金のカアベツトで被わ
れる。

舟る手にぐっと力がこもり心が湧き立つ。
作る者のみが肌で感じとる喜び、安堵。

老農家「たどえ減反がいつまで続いても、米つくりは
やめらんねな。米つぐらねで何すつどええなや。」

その後継者「今は稲作経営にとつて一大転換期だと思
う。収量さえ上げればよいという時代は過ぎた。問題は
最終的に農業所得が幾ら手許に残るかだ。それには米も
商品である以上消費者が好んで食べてくれる米つくり
に徹るほかはない。減反政策は全面的に否定はしない
が、将来の見通しのある農政を農家に示し、不安を除く
政府の誠意がほしい。」

夸や世は、米に關しては一方的な買い手市場。買って
もちう米つくりではなく、売れる米をつくる時がきてい
るのではないかだろうか。

写真は「舞島の課題を背負いながら」(稲野野口)

今月の人口	
(8月分)	
男	4,244人
女	4,409人
合計	8,653人
(昨年(の)今月)	8,828人
転入	14人
転出	31人
出生	3人
死亡	6人
世帯数	1,786戸

五ヶ年 総事業費八億三千五百万円 計画 画 総事業費八億三千五百万円

町立中学校の統合 総合センターの建設

長尾つり橋が永久橋に

本年五月二十四日通過と、住民福祉の向上、地域格差の解消を図ることを目的とするもので、町では、さそく計画の作成に取り組み、県との協議を重ね、八月十七日町議会臨時会で計画の承認を得、九月二日自治大臣に提出のほこびとなり、ここに舟形町過疎地域振興計画書がまとまった次第であります。

町の姿はかつてないテンポで変わり変えられることが期待されます。以下基本方針にのっとる主要計画をお知らせいたします。

交通通信体系の整備

長尾橋	一一九米
太郎野線	一〇〇〇米
沢内線	六〇〇〇米
二ツ屋大平	二、三二〇米
長沢停車場線	三、三二〇米
本台海線	六〇〇〇米
一の関線	三〇〇〇米
山家西又林道	五、〇〇〇米
除雪機械(モーターグレーダ)	二億一千四百万円
雪上車(五人乗)	外十六路線
計	二億一千四百万円
教育文化施設の整備	
堀内小学校改築	鉄筋二階建
中学校統合校舎	鉄筋三階建
学校プール	四小中学校に
総合センター	(人福祉センター)
人福祉センター	
計	二億七千四百万円
生活環境施設等厚生施設の整備	
簡易水道	一千二百三十九戸分
消防施設	消防自動車ポンプ外
し尿処理施設	一部事務組合施
行分	
計	二億六千万円
農林業その他産業の振興	
三光堰水路改修	外一七七〇〇米
立子桑園造成	外九十ヘクタール
真木野草地造成	外八ヘクタール
猿羽根山福光整備	
計	八千万円
合計	八億三千五百万円

県知事賞に輝く

今日キクノさん

第五回山形県老人福祉のつどいが、去る九月三日、四日の二日間わたり酒田市で開催されました。舟形町の舟形第四の今田キクノさんが老人福祉功労者として表彰されました。



(愛を惜しみなく……)

世話をしながら、何かと気の弱い一老人に病人の心得を説き、親身も及ばぬ看護をほどき、自分の老体にムチ打ちながら、少々病の時も一人ぼっちの一人を勇気づけ、この五年間二人で共に淋しさ苦しさをわち合ってきたので、こんな今田さんの謙虚で勇気ある行いは、自然から人の口へと伝わり、この度の県知事表彰の運びとなったのであります。



(換替計画の長尾つり橋)

舟形町の振興の基本的な考え方は、新庄市を中心とした広域市町村圏の計画の整備を進めていくことが柱になっています。重点施策としては道路整備と冬期交通の確保、小中学校の統合、総合センターの建設、簡易水道の設置、猿羽根山の公園整備と福光開発があげられ計画実施は、今年度を起点にして四十九年度までの五カ年間、この間舟形町が事業主体で行う工費は八億三千五百万円、県や組合団体が事業主体で行う工費は七億二千八百万円という巨額が見込まれております。もし、本計画の通り、三分の二の補助金や起債が大巾に認められま

沖の原町内会が初優勝

町民親睦大運動会

十町内会の参加

昨夜の雨も晴れ上がり、スポーツの秋に恵まれた九月十五日、舟形中学校グラウンドを会場に十町内会の精鋭が集まり、簡単な誰にも出来るレクリエーション種目を主とし町内親睦運動会が盛大に開催されました。



(ながながままにならぬもの……)

各町内会には陣屋を整備し、プラカードを先頭に入場行進、開会式後と一般青年のパン食い競走を皮切りに、風船を尻で割るケツ圧競走、種グエを投げて競う腕自慢ビルピンを竿で早く釣り上げピンのつり競走など十一種目に亘り熱戦を展開、圧巻だったのは、小学校から一般までの男女八名で一組の年代別リレー実の親子が足を結んで走る二人三脚、親子三人一組で走る親子リレーなど、場内にギッシリつまった観衆の大声援に親睦とは言え精一杯の実力を出しきった熱戦、午後一時、大盛況のうちに全種目を終了した。

最上広域市町村圏振興計画(その二)

道路網整備の考え方

生活圏の形成整備を促進するため、とくに都市的機能の便益を末端に及ぼし得る網の整備を優先させることを基本方針として、道路の改良舗装を推進する。

行政相談週間実施

行政相談制度について、広く国民の理解と認識を深め一層の利活用をはかることを考えて、本年も十月十一日から十七日まで「行政相談週間」を設定し、行事を進めることになりました。相談事項のある方は気軽に相談員「鈴木善蔵」に御相談下さい。

広大な山地を抱く最上地方

開闢の基盤は道路の整備が急務と目標の観点から基幹的な道路を優先的に整備するものとする。ただし、本地域にあてては、前述のとおり、たとえば基礎集落はかなり広範な上、単位集落が比較的多く散在している。(果全体では、一つの基礎集落内が三、四kmの範囲にあっては、単位集落が五、八km程度の範囲内にある。そのため、基礎集落内道路の整備もかなり重要な問題であった。基幹路線とどうした路線を優先させていくのは必ずしも容易でない。ただ大高の見地からすると、まず、地域社会経済の発展に対応させる一方、未端的な路線については、とくに無医地区に対し、医療会館の確保を図る趣旨にあつてもあつて、優先していくのが原則である。)

総じて、国道、主要地方道は、昭和五十四年まで全線が規格改良舗装を完了するとともに一般県道も一部規格改良を含め、全線の舗装を完了させた。また市町村道のうち、概ね三〇〇kmの改良を進めるものとし、とくに重要な幹線道路は、県道に準じた整備を推進する。

食べる人の気持を反映して

日位等級米ぞくぞく

新米の出荷

今年産米の初出荷に伴い、その検査が九月二十八日、新米の出来いかにと、新潟農協が期待を寄せるなか、福寿野、長者原各形農協倉庫で、行なわれました。



検査の内容は、二等米が二十二俵、三等米が百七十三俵、下位等級の四等米が僅かに二十一俵、検査日より半月も早く、それは年々機械化が進められた結果でしょう。

◇メモ帳◇

食品添加物

私達の食生活を取ま食品添加物の数は現在三百五十八種類にもなっています。そして、だれしものごとうら六十種類から七十種類の添加物を、毎日口にしているといわれています。

朝 飯には、防虫剤、とうふのみそ汁のごとうらには凝固剤と殺菌剤、消泡剤、みそには品質改良剤と保存料、添えものは調味料に、甘味料と保存料、着色料が使われています。

夜 夕ながら傾けるサカサキ、歯にはおる熱かん、清酒に合せているのは保存料、品質改良剤、おかずの肉には発色料、干し魚には酸化防止剤、漬物のなかんには酸化防止剤と着色料、あんには甘味料と着色料など、一日の生活の中にもこんなな添加物があります。

「今年の米は皮膚病や病害の被害をほとんど受けないので近年に見られない、生れの良い米です。ただもったいないことに、穀の混入しているのや、調整の時に、無理をしたため米肌を痛めたものなどが、折角のよい米を悪くしている人がいる。調整に充分留意すれば、一等米になるのに、春以来の労苦を無駄にしないでほしい。」と望んでいました。

「芸術の秋にふさわしい秋分の日、富長小学校体育館において、町連合青年団主催の芸術祭が華々しく開催されました。この芸術祭は回をかぞえ、こと十五回、時代の進歩とともに、カラーテレビを見るような、あてやかな、色形ゆたかな衣裳と、七十種目におたる熱演で、観衆も終始拍手をおしませんでした。

歌謡曲の部 一位、花と狼・田中 謙（福寿野）、二位、伊豆の女・大場一善（長沢）、三位、男の一本道・沼沢力（一の関）

最上 学校保健大会ひらく

九月九日午前八時半より第八回最上地区学校保健大会は舟形小学校で開かれました。三年に一回開かれる大会で、郡内の学校保健関係者約四百六十名が参加、佐藤町教育長伊藤あいさつに続いて、町PTA協議会長から町内の学校保健、PTA活動に功勞のあった個人では黒坂貢さん三名、団体では内山婦人会ら三団体が表彰されました。

第五分科会「健康を適切に把握し、事後措置を効果的にするには、どうすればよいか」第六分科会「社会の変転にもなす生ずる学校保健上の諸問題をどう解決していったらよいか」

昼食後はレクリエーションにはいり、舟形小六年斎藤洋一さんから三名に、舞踊「花はさくらぎ人は武士」と町内小学校より一、二種目出演されました。つづいて全体会、舟形小六年黒川江理さんら五名の「安全な生活」、堀内中三年伊藤冷子さんの「黄みがきの状況とフロ水の取り替えについて」の研究発表がありました。

身体障害者に対して、その障害程度を診査し、市張交付申請、また更生医療、補装具の給付要件を判定し、併せて年金相談、補装具の修理等の援護も一括して申請できる身体障害者のための巡回相談を左記において開催いたします。

入居希望の方は お早めに 昭和四十五年度事業として建設中の公営住宅（下河原地区）に入居希望の方は次の要領により申し込まれる様お知らせいたします。

あなたの前には、老後の生活という大きな問題が横たわっています。だれでも、働けるうちに、できるだけ多くのお金を貯えておき老後の生活に備えたいと思うのは当然なことです。そこで、この十日より所得比例年金スタートするのですがこれは現在納付している保健料の年金額より、より高い年金を受けたいと思われ方のために、現在の保険料四百五十円の他に、さらに所得比例分三百五十円の保険料を納めることができるようになります。

加入出来る人は、あくまで希望加入です。から毎月決められる方なら誰れでも加入出来ます。この保険料のことを所得比例保険料と呼んでおり、皆様の手元に配付されているチラシの申出書に記入の上年金係に申し出れば、その日から三百五十円の保険料を納付するようになります。

今年も冬期間には、毎年たくさんの方が現金収入を得るため遠くへ出かせに行きますが、出かせぎに行つて参加先の厚生年金又は健康保険に加入した場合は、ただちに会社より証明書を発行してもらい当役場年金係まで提出して下さい。また、来年の春帰つて来たときは資格取得届も忘れずに下さい。この届出をおこたると、年金の受給権に大きな影響を与えますので、職場の年金や健康保険に加入したら、やめられたときは、ぜひ役場に届出下さい。

公営住宅 町営住宅管理條例第六條各項のいずれかに該当するものより選考委員会の意見を聴いて町長が決定する。 一、町内に住所又は勤務場所を有する者 二、公営住宅法施行令に定められた基準の収入がある者 三、現に同居し又は同居しようとする親族（事実上婚姻の關係と同様なる者、その他の婚姻の予約者を含む）がある者 四、現に住居に困つている事が明らかである者 五、高申込書と共に種々書類の提出があり、また建設課に問合せ下さい。

第一分科会「地域ごみみの保健活動をどう進めるか」第二分科会「子供を水、交通事故から守るにはどうすればよいか」第三分科会「学校給食を促進し内容の充実をどうすればよいか」第四分科会「健康を促進し、衛生管理水の管理をどのようにしたらよいか」

所得比例保険料は 十月から納付 なたも、老令の時期をむかえなければなりません。加入出来る人は、あくまで希望加入です。から毎月決められる方なら誰れでも加入出来ます。この保険料のことを所得比例保険料と呼んでおり、皆様の手元に配付されているチラシの申出書に記入の上年金係に申し出れば、その日から三百五十円の保険料を納付するようになります。

今年も冬期間には、毎年たくさんの方が現金収入を得るため遠くへ出かせに行きますが、出かせぎに行つて参加先の厚生年金又は健康保険に加入した場合は、ただちに会社より証明書を発行してもらい当役場年金係まで提出して下さい。また、来年の春帰つて来たときは資格取得届も忘れずに下さい。この届出をおこたると、年金の受給権に大きな影響を与えますので、職場の年金や健康保険に加入したら、やめられたときは、ぜひ役場に届出下さい。

入居希望の方は お早めに 昭和四十五年度事業として建設中の公営住宅（下河原地区）に入居希望の方は次の要領により申し込まれる様お知らせいたします。

全国消防操法大会に出場

自動車第一節

朝もやの中猛練習



を経て優勝、県優勝、郡優勝

「番号」一、二、三、四、五、六朝もやのたちこめる午前五時三十分、軍隊訓練を思わせる気合が舟形中学校グラウンドいっばいに響きわたる。

全国消防操法大会をめざす舟形町消防団自動車第一節真見郁夫部長以下十二名の勇姿である。自動車第一節は、実戦の基礎をなす操法大会において、郡大会では二位に大差をつけ、県大会では追いつがる羽黒町に二点の差で優勝旗を勝ちとり、晴れて県代表となりて全国大会へ駒を進めることになりました。十月十五日、東京は明治神宮外苑で開かれる全国大会では、連日の猛練習による技能を

いかんなく発揮し、舟形町消防団として、山形県消防の旗のもと、堂々たる活躍が期待されます。全国大会参加にあたり中山敦治郎団長は、「町民八千六百五十三人の生命と財産を守る我が舟形町消防団は、今回山形県操法大会に於て最優秀賞を獲得し全国自動車ポンプ操法大会に出場することになりました。之ひとえに町民皆様の常日頃の御指導の賜と深く感謝申し上げます。この上は舟形町、山形県の名誉にかけて十分頑張つて来る覚悟です。何卒町民あ

げて御後援の程お願い申し上げます」と話してくれました。出場メンバーは次の通りです。
指揮者 部長 真見 郁夫

特に部員家族の御協力に心から感謝いたします。

一番員 班長 鈴木 善
「やるなら全国大会を」の
台言葉が実現してうれし

二番員 鍛冶 憲徳
神宮の舞台に不足ありません。

三番員 沼沢 淳
早朝訓練はつきりかつた

（つらい早起きもなんのその）一生懸命がんばりませ

四番員 伊藤 征一
愛犬も毎朝応援してくれま

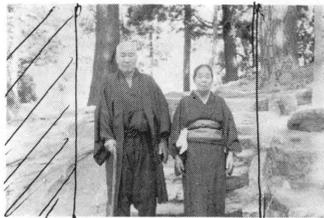
五番員 沼沢 伝寿郎
職場や、家事に支障をきた

六番員 佐藤 肇
最高のチームワークです。

寮羽根山で敬老祝賀式

敬老思想の普及と老人福祉の増進を図る敬老祝賀式が、九月十四日猿羽根山公園で行われました。今年度の祝賀対象者は、喜寿が二十九名、米寿が四名、八十八歳以上高令者が三名で、県知事からは賀詞と記念品、町から祝品がそれぞれ町長さんから伝達されました。

この日猿羽根山は、秋の静寂さと雄大な光景が照らし出し、御尊堂たちは、その壮観さに溜息ま



(米寿、喜寿を迎えた八十八歳さん夫婦)

じりに「長生きしてよかったなあ」とつよきながら、古きよき時代を懐しむかのように、和やかに歌と踊りを披露しておられました。

また、富田一の八銀仁吉さん(八十八才)、八銀ヨシさん(七十七才)夫婦は、それぞれ米寿、喜寿の栄誉を受けられたが、夫婦そろって寿賀を受けられるのは、大変珍らしく、八銀さん夫婦は、「これからも、二人で元気に長生きして行きます」と語っていました。寿賀表彰者は次の方々です。

- ◎八十八才以上高令者
富田二 星川太郎 九十三歳
富田一 小国 円治 九十二歳
紫山 高橋 シェ 八十九歳
- ◎米寿(八十八歳)
富田二 小野キン(真木野) 成沢ゼン(横山野)
- ◎喜寿(七十七歳)
三浦庄作(波野)阿部喜久治(野渡部エシ(幅)渡辺ハッコ(幅)八銀茂蔵(長尾)叶内ハチョ(長尾)松本ノブ(長沢)一長沢基三郎(長沢)二 叶内喜八(長沢)三 渡辺トク(二ノ関)伊藤ヨシエ(舟形)沼沢与作(舟形)三 佐藤長蔵(舟形)三 真見祐臣(舟形)四 本間春乃(畷)森 文作(西堀)山本金の助(木友)遠藤七五郎(木友)相馬キノ(長者原)豊岡クミ(長者原)佐藤志(福寿野)原田幸周(福寿野)八銀ヨシ

シ(富田一)曾根田辰三郎(富田二)今野松吉(太折)加藤茂吉(堀内)阿部ヨシノ(頼脇)海藤トメノ(真木野)斎藤磯治(公橋)

長男、長女が大伴 来年少児の健康診断

九月二日、来年度小学校に入学する児童の健康診断が行なわれました。健康で入学できるよう診断を受けたものは、町内で百四十人の入学予定者は母親に手引を引かれて一日入校、まず体重や身長、胸囲の測定に続いて視力、歯、内科検診を受け、校医や受け付けの係員の質問に元気一つばい答え、一年生気分を味わっていたようです。係員の話では大半が長男、長女、体格はほとんど平均化しているが、ムシ歯が多く、歯みがきの励行など注意しています。

戸籍の窓口

(おめでと)

(出生)	(おめでと)
町内名 父の名 続柄 子の名	
長内名 茂沼和之 長男 秀樹	
舟形三 沼沢義昭 長男 則夫	
実栗屋 森 重照 長女 恵美	
(おおくやみ)	
(死亡)	
町内名 世帯主名 続柄 死亡者	
木友 庄司ツヨエ 夫 元吉	
小松 伊藤フツ 夫 直次郎	
舟形二 梅津孝顕 妻 シシケ	
舟形二 小野キキ子 妻 八十八	
舟形三 沼沢義昭 長男 則夫	
太折 長沢礼次郎 妻 マツ	

大友がた 報 広

第 147 号

昭和45年10月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4 番

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号 大場印刷所



「ずり山」

亜炭といえは舟形町、中でも木友炭鉱は亜炭の代名詞として知られ、全国初の火力発電や、カーベイト製造などでもその隆盛時代をしのぶ事が出来ます。そのことは何よりもあの大きな木友の「ずり山」が証明してくれま

す。
燃料革命に伴い亜炭従業者が激減し、過疎地として救済の手をさしのべられるに至りました。

しかし、その廃物ともいえる「ずり山」も国道や町道の工事等に利用され、その姿を消し乍らも新しい町づくりに一役買っているのである。更に今回その「ずり山」の敷地を東北開発株式会社から借り受け舟形中学校グラウンドを作る事になりました。

時代の移り変りと共に、この広大なる「ずり山」も舟中グラウンドとして利用される時、生徒の健康増進、スポーツの記録向上に果す役割は大きい事でしょう。

更に「ずり山」に関連する亜炭採掘の坑道跡も、いつの日か「ずり山」同様必ず役に立たせねばならない一つともいえましよう。

写真は、舟中グラウンドとして整地作業がすすめられる木友鉱業所跡の「ずり山」

今月の人口	
(9月分)	
男	4,239人
女	4,404人
合計	8,643人
(昨年同月)	8,823人
転入	14人
転出	28人
出生	7人
死亡	9人
世帯数	1,789戸

九月定例町議会
歳出総額三億二千二百万円

最上広域市町村圏事務組合の
設置など七議案を審議

九月定例町議会は、二十二日、町長あいさつ、一報質問、提案理由の説明、議案に対する質疑、意見書の提出、の日程で行なわれま

長尾線の道路改良と過疎地域振興計画に基づく二ツ屋大平線、横前線(山家)・富田線、堀内小学校線、長尾橋架替に伴うボウリング調査費等があげられます。要するに、自主財源が乏しく安定性を欠く状態の町財政であるが、健全財政の確立に努め最少の経費で最大の効果を発揮すべく努力しております」と語りました。

冬期除雪用のグラレーダも九月二十五日には配置する予定です。猿羽根山親光開発については、町道の全面舗装、アマメ園の造成、町営無料休憩所、駐車場、大鳥居建設、商店会寄付による売店、親光虹の橋、更に只今第二鳥居の建設を進めております。尚本議会の補正予算の主なもの土費であり、広域市町村圏計画に基づく地方交付金の上積交付による本台海線(沖の原)・沢内線・市線

た。これは国民健康保険税の税率改正が次のように改正されました。所得割額 百分の一・九が百分の二・一に資産割額 百分の二・一が百分の二・二に

議員一般質問の
あいまし

平岡時弥議員 町道高倉山線は数個所の山崩れで通行不能であるこの道路の部落住民の利用度が大きく、しかも附近に富田堰の取水口もあるので早急に復旧して戴きたい。同じく我防沢農道であるが、崩山のずり山で非常に不便をきたしている。これも復旧してもらいたい。公営住宅の入居はいつになる審査をして入居決定しているのか。町長 高倉山線の復旧については富田町内会長の陳情もあり対策を考えているところであるが、なにせ長い距離なので町機動力だけではと思われぬ点もあるもので、部落民の御協力もお願いしたいと考えております。我防沢の道路については、ずり山で中断されている連続道路の問題と現地を調査の上善処したい。公営住宅の入居については、補助金によって建築したもので、おのずから基準による請約がありません。その基準により申込みを受け審査委員会の報告に基づいて入居を許可している。米の生産調整について、来年度は三割減反など多く問題をかかえている中で、本年同様出稼者が帰って来てから徹底するようでは無い、今から食糧供給地となる様に関係機関に大いに具申しもたいたい。農免道路の調査と実施方につ

ものたりなきを感じておりました。が、今後共々おの御了解と御協力をお願いしてまいります。有川正吉議員 去る八月に過疎地域振興計画が樹立され、この計画に基づいて工場誘致に努力されていっているが、現状はどうか。町長 県知事、企画部長にも誘致力要望も申し出ています。第二に向屋、第三に堀内周辺、第四は市分校と考えています。住砂工場の件については九月中旬に住友の会社と打合せ結論を出すことになっております。医師不足はこの町村でも同じであるが、果に医師の派遣方していること、冬期間は除雪による交通の確保と雪上車の配置で不安ないようにいたします。

九月定例町議会は、二十二日、町長あいさつ、一報質問、提案理由の説明、議案に対する質疑、意見書の提出、の日程で行なわれま

※消防及び救急業務
ごみ、し尿処理施設の設置管理
教育研究センターの設置管理
高等専修学校生徒宿舎の設置管理
広域医療システムの整備
伝算センターの設置管理
総合開発センターの設置管理などです。

●町道路線認定について
これは今まで地元関係者において管理しておったものを町道に認定の上町で維持管理するものです。路線名 中村線(長者原地内)延長 二百七十米
巾員 三米

●教育委員会委員の選任の同意について
舟形町教育委員会委員沼沢鶴吉氏の九月三十日付任期満了にともない、再び最適任者として議事委員の同意を得たものと、
氏はこれを二期ため、人柄もよく、教育行政には多くの功績もあり、今後の活躍が大いに期待されます。

◎簡易水道特別会計補正予算
歳入予算中、一般会計からの繰入金金を五百万円に減額し、町債として新に過疎債を見込み、歳入の調整をしたものです。
◎一般会計補正予算
四千三百七十八万三千円を追加

児童生徒一人当り公
費年間経費

小学生 八万七千九百九十四円
中学生 九万三千二百六十六円
このほど町の教育委員会は、四十四年度の町教育費調査を、この調査は毎会計年度の教育費について調査したもので、これによると、町教育費総額が前年に比べ十三・二％伸びている。
総額は公費私費の合計で一億八千九百三十三万七千円、そのうち九十四・八％は学校教育費に使われ、残り三・六％は教育行政費、一・六％が社会教育費に当て

×いは前にも要望したがどの様な現状になっているか、特に大平から長沢までの道路は益々その重要度を増すと考えらる。水道料金の再検討については、実際使用料金をこなさない出さなければおこなえない気がしますが、料金再検討の時期ではないか。
町長 町長としては生産調整制度には反対であるが、今日の状況から考へて政府は本年度以上の方法をとると思われ、これらを出全体の問題なので特別の措置を出さるよう要望しております。
農免道路については、あまりにも件数が多いので出来かねている現状であるが、我が町としては、むしろ過疎対策事業で行うことが有利と判断し、その路線については計画をたて予算化し継続事業とする考へです。他の路線も同様で考える。
水道料金については、はじめてのことでもあり各市町村の状況調査に基づいて決定したが、今後長沢方面の工事が完了し、先の財政的見通しがたれたら再検討しなければと考えている。
大場茂義議員 舟形町史の編纂について、町の史実を確認してみたい。町史の編纂は町史の編纂に必要であるが、町に伝説集があるが伝説は歴史ではない、町史の編纂を速急に実現したい。
町長 大変よい意見と感謝致しております。確たる歴史のない事

☆赤字であり、牛も一頭として増
えている。他町村が赤字だから
町では実施しないというのでは
なく、私としては、その地域を利用
し、輸送費、飼育費について補助
を専門家の指導を得ながら多頭
化飼育に進みたいと思つてい
るが、現在現況は各町内にあり
ていない現状である。舟形町前
国固有地については果と野野和助
井上菊弥氏との了解も得たので、
整理・設備したいと思つてい
る。除雪については町道が少ない上
除雪車を購入出来たので期待に
するものと考へている。
豊岡武広議員 私の質問は森議員
と全く同じなので要望のみ申し上
げます。たとえ赤字でもやる必要
の場合も考へられますので適地が
あれば充分検討してもらいたい。
南一与四議員 役場裏の境界につ
いては境界杭を打つことを要求し
ていたが今もって処理されていない
、道路や学校敷地も同様であ
り、登記についても未済であり色々
な問題が起ることも考へられるが
町長 役場裏の境界についてはこ
の程解決いたしました。道路や町
有地の境界、登記については、南
議員のおおりのですが、専門的に事
務をやらなければならぬので、
簡単に処理時期を明確に出来ない
が今後とも充分検討の上善処した
いと思つてい

無料で診断!

西又、福寿野で日赤
無医地区診療

医師のいないへき地を対象とし無料で診断する日本赤十字巡回診療が二十五日、西又、福寿野両地区で実施されました。

晩秋に晴わたる西又分校の診療では、スピーカーで松橋地区まで呼びかけ四十五名の受診を見ました。

近くで護岸工事に精出す労働者も「俺も診てもらうか」と受診した者、孫の車で、曲った腰をのびし、のびしやってきたおばあちゃん等、星果立新庄病院長の丁寧な診療と細かい生活指導に、喜んでおられました。忙しい米づくりの最中ゆえ、わかっていてもと血圧の高いのを薬もせず、毎日の生活に気をつけることも忘れての仕事で、二〇〇以上あけていた人や稲刈りあとの肩、腕の痛み、しびれ感腰の痛みなど、農夫(婦)の症状の訴えの人数が多かった様です。

朝、夕の寒暖の差が、はげしいこの頃、汗の始末や着物の調節によく注意される様との院長先生の話、おばあちゃんと一緒にの孫はこっくりうなづいておったようです。この日を持って一時間オバーされ、昼食もそこそこに次の予定地福寿野公民館につ

いた時は二時近く、公民館いっぱい診療を待つ人々に迎えられるという忙しい一日でありました。

福寿野地区の受診者数は三十五名で、西又と合わせると八十名になり、受診者は口々に「無料で診てもらい、薬までくれるなんて、本当に有難い事です」と何度も頭を下げている老人が印象的でした。

高この診療にあたり、会場準備、広報等に御協力いただいた町内会長さん、婦人会長さん、日赤協賛委員の方々へ紙上より感謝申し上げます。

第五回舟形町文化展開催

皆様のお品と御観覧を!

町の文化の歩みを知るとともにより豊かな市民性を高めようとする十一月二十七、二十八、二十九日の三日間、舟形町役場三階ホールに於て開催いたしますので、この機会にぜひ、日頃より丹精されたものや、伝承、保存されているもの、町民の皆さんの出品をどしどしお願い申し上げます。

出品物は、生活工夫、写真、書道、絵画、生花、盆栽、美術的価値のある古道具などですが出品して下さいの方はほとんど各家庭に配布される申込書にてお願いいたします。

国民年金だより

皆んな満額の年金を

◎納めよう未納分の保険料

来年からは、いよいよ希望の拠出制老令年金(十年年金)の支給をはじめます。しかし……拠出制の老令年金を受けるためには、ある一定期間以上の保険料を納めなければなりません。保険料を未納したまま二年をすぎるとその分は時効消滅になり納めたくとも納めることができません。

保険料を納めなければ、その分だけ老令年金の額が低くなり満額の年金がうけられなくなります。そこで、このような人達のために、このたび法律が改正され、時効になって納められなくなった保険料は昭和四十五年七月より四十七年六月までの間であれば月四百五十円づつの金額で納めることができるようになりみんなどと同じ満額の老令年金をうけられる、最後の機会があったえられました。

みなさん、こどもも一度国民年金手帳をたしかめて下さい。もし未納していたら、いますぐ納めるように心がけましょう。未納分を一回で納めることができます。

住民登録は

十四日以内に

い場合には、分割して納めることもできます。
半世紀を迎えた
国勢調査の町人口は
八千三百九十八人
十月一日午前零時を期して、全国いっせいに国勢調査が行なわれました。
町民の皆様には、調査員をおし調査をお願いした訳ですが、なじみの深い「国勢調査」その結果は、学校・住宅・道路・福祉・衛生等行政資料として明日からの町づくり、国づくりのため、不可欠なものです。
おかげさまで皆々様のご理解と御協力を得、無事終了いたしましたこと心から御礼申し上げますと共に今後の各種統計調査につきましてもよろしく御願い申し上げます。この度の町の世帯、人口の概数が集計になりましたのでお知らせいたします。

戸籍の窓

矢口 昭
堀内出張所長………税務課主任
真見 佐 内
税務課………農業委員会
おめでと
(出生)
町内名 父の名 続柄 子の名
舟形四 高橋勝利 長女 礼
舟形三 齋藤重年 長男 浩樹
舟形二 奥山康彦 長男 康一
福寿野 阿部宣幸 長男 忠史
舟形一 松田重信 二男 勇一
長沢二 叶内富夫 二女 恵美
長木野 小野辰實 長男 英樹
(婚姻)
町内名 氏 名 媒酌人
沖の原 庄司 力 沖の原
富田一 八獄美津子 高橋 森松
富田二 富樫孝太郎 富田一
開 聖 森トク子 早坂 大美
西野 小松一 雄 沖の原
福寿野 戸塚美奈子 佐藤 蔵夫
(おくやみ)
(死亡)
町内名 世帯主名 続柄 死亡者
七 庄司勘吉 父 徳治
太折 石川 博 父 安雄
野 中 父 鮎子
市 渡部喜三郎 妻 クニエ
鼠 渡部喜三郎 妻 クニエ
福寿野 本間征行 祖父 清治
市 平賀義七 母 ウメ
市 渡部真利男祖母 サカエ
堀内 木島富司男祖母 アサノ
真木野 佐藤菊太郎 父 五兵衛

人事異動

町は、職員の仕事等に伴う一部職員の異動を九月一日付で次のとおり発令しました。
退 職………堀内出張所長

編集と発行
 山形県最上郡舟形町舟形276
 舟形町役場管理課
 TEL (023332) 4 番

・印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所



土俵入り 郷土後援会より贈られた最上川に咲く桜を色どった化粧まわしをつけて

柏戸につぐ関取り 新十両 栃桜光輝

昭和四十五年大相撲九州場所は十一月十五日から福岡スポーツセンターで始まった。
 柏戸引退後山形県出身の関取りは一人もいなく郷土相撲ファンにとっては一種のものたりなさがあったが、舟形町富田出身の栃桜光輝君は、秋場所は幕下五枚目にあつて五勝二敗という好成績をあげ

番付会議では満場一致の推せんを受け、そのしこ名も、ひかり輝く栃桜光輝とかえて待望の十両入りを果たし、舟形有史以来、しかも果下現力士九名をリードするにふさわしい力士として郷土の期待が一身にあつめ、ここに新関取りが堂々と誕生したのであります。



進む水道事業
消火栓の点検

昭和44年度各会計決算

(単位 千円)

会計別	予算額	収入額	支出額	差引残額
一般会計	292,509	296,361	284,133	12,228
国民健康保険特別会計(事業)	55,291	57,883	52,497	5,385
簡易水道特別会計	31,639	31,639	31,468	170
計	379,439	385,884	368,100	17,783



下河原地区の公営住宅
道路右側に45年度分建設

44年度の主な事業

(単位 千円)

部門別	事業名	金額
総務	1. ゴミ焼却炉建設費	500
	2. 自動車購入(乗用車2台外)	1,524
	3. 公有財産購入(長沢駐在所敷)	849
民生	1. 患者輸送車購入	895
	2. 長沢診療所増築	2,520
	3. 母子健康センター建設	8,540
	4. 新庄地区共立衛生処理施設	3,932
	5. 簡易水道施設	29,758
	6. ポンプ置場新設	875
	7. 警鐘塔新設	460
	8. 可搬動力ポンプ購入	990
土木	1. 野線側溝整備	546
	2. 幅線道路改良	590
	3. 野線防じん処理	469
	4. 長沢線道路改良	398
	5. 長沢線側溝整備	412
	6. 大平線道路改良	805
	7. 太郎野線特殊改良	1,843
	8. 横町流雪溝整備	1,025
	9. 本台海線防じん処理	816
	10. 山家線道路改良	600
	11. 一の関線側溝整備	790
産業	1. 水稲緊急防除(水害地域)	574
	2. 農道改良, 新設(実栗屋外)	715
	3. 農道舗装(道袋, 太郎野外)	726
	4. 基盤整備(福寿野外)	445
	5. 圃場整備(舟形裏の山外)	940
	6. 集団桑園造成(西又, 松橋)	182
	7. 地籍調査(野, 幅)	1,366
	8. 猿羽根山観光(舗装, 水道)	1,278
教育	1. 舟中給食室増築	1,520
	2. 堀中教室増築	1,640
	3. 舟中給食設備	988
	4. 真木野公民館新築補助	500
	5. 富田公民館新築補助	1,000
	6. 長沢小水道工事	200
	7. 舟小側溝整備	480
災害	1. 道路欠所復旧(長沢目外)	1,576
	2. 護岸災害復旧(キッネ沢川)	5,992
	3. 農業施設災害復旧(三光堰外)	8,629
	4. 農地災害復旧(九郎沢外)	472

昭和44年度の決算
建設事業に全体の43%を支出

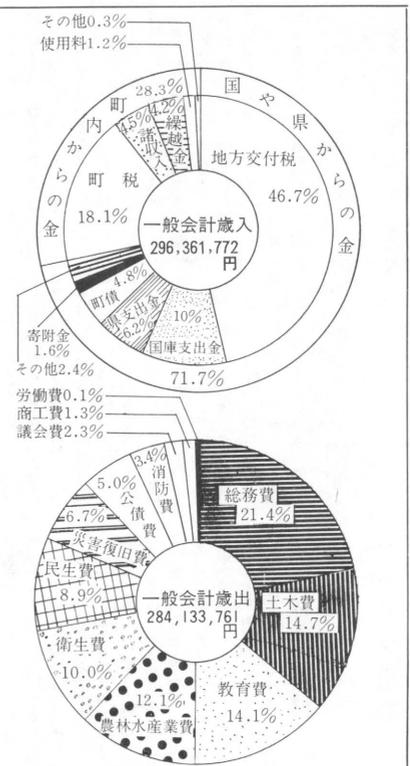
44年度一般会計決算

(単位円)

歳入		歳出	
町税	13,895,902	議会費	6,542,246
町固定資産税	26,072,780	総務管理費	47,317,327
町軽自動車税	1,892,180	徴収税	8,770,709
町たばこ消費税	7,419,740	戸籍住民基本台帳費	2,457,353
町電気ガス税	2,781,140	選挙費	1,040,268
町賦産税	404,350	統計調査費	1,137,462
町木材引取税	103,070	監査委員費	75,458
町自動車取得交付税	4,298,000	選任費	1,040,268
町地方交付税	138,534,000	統計調査費	1,137,462
町交通安全対策金	98,000	社会福祉費	16,080,123
町交通安全特別交付金	2,588,545	児童福祉費	9,118,825
町分担金及負担金	2,588,545	保健衛生費	19,835,392
町使用料及手数料	3,710,715	清掃費	3,932,000
町国庫支出金	30,132,770	簡易水道費	5,289,000
町国庫補助金	12,313,209	労働費	302,000
町国庫委託金	2,125,634	労働費	302,000
町国庫補助金	15,693,927	農林水産業費	33,801,491
町国庫委託金	2,125,634	林業費	394,440
町県補助金	1,933,980	水産業費	100,000
町県補助金	15,483,568	商工費	3,750,390
町県委託金	1,051,657	道路橋梁費	22,304,049
町財産運用収入	127,982	住宅費	19,118,261
町財産売却収入	64,620	消防費	9,600,215
町寄付金	4,970,775	教育総務費	6,875,013
町繰越金	12,449,489	小学校校費	15,558,484
町諸収入	13,468,509	中学校校費	13,649,096
町延滞加算金及過料	11,285	社会教育費	3,703,269
町貸付金元利収入	1,304,525	保健体育費	493,280
町雑収入	253,650	公共土木災害復旧費	9,058,057
町債	14,100,000	農林水産災害復旧費	9,887,530
町歳入合計	296,361,772	公債費	14,014,628
		予備費	0
		歳出合計	284,133,761

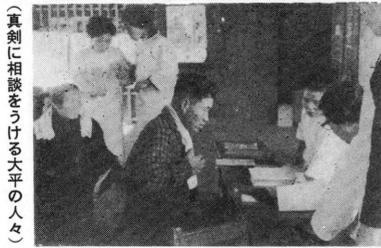
町政を数学で示す昭和四十四年度決算が、十月の臨時議会であげられて、生活水準の上昇度合が、町の決算面に大きく反映し、昭和四十四年度の一億三千万円余に比べ、ちよと二倍強という額で結ばれています。町の財政能力が、自主財源二・八％、依存財源七・七％、という中、皆さんの協力を支えて、収入は、一・九％の増、支出は二・九％の抑制をみながら八・八の災害復旧第二次公営住宅、授産施設の母子センターなどの建設、道路の改良、学塔の増設など、建設や補助事業に全体の四十三％を支出し、健全財政としての黒字を次年度に残して結ばれています。

一般会計
二億八千四百十三万円



ええ世の中で

大平地区冬を前に健康診断



（真剣に相談をうける大平の人々）

十一月十七日初雪にうすらら... 大平地区は開田事業の後でもあり今年例年でない、とうちやん達の健康を心配する人、集った人達... 健康診断の結果は蛔虫をもって

この度、沼沢治男舟形中学校長は文部省海外教育事情視察団員として全国より選ばれた二十六名の一人として二十日間に亘り欧州地方の生活、教育、人種、農業問題等の視察をし、特に教育問題に

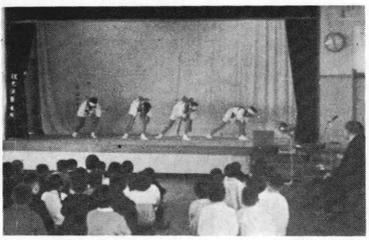
一欧州旅行20日間 見たり聞いたり

それはかりで... 景観の一部が... 湖上には白鳥や鴨や名も知らぬ水鳥が岸辺に上つて一緒に写真撮

順にきりめぬ十数曲がつきから... 大合唱、峠道、ふるさと、富長小

西又分校ステージ増築と 長沢小学校便所改築

◇水年建設を待望していた、西又分校ステージ増築工事はこの夏からいそいでいたがこのほど完成、二日盛大に落成式をあげました。



（写真は西又小学校のステージ開き）

落成式の当時は来賓多数出席され、合資会社沢内建設工業所によって執行されたものです。特に地元のPTAの方々には色々と協力下されまして厚く御礼致します。

今年も去る十月一日より、「赤い羽根共同募金運動」が行なわれ、舟形町でも昨年同様、世帯別募金を実施し、皆様の温かいご理解とご協力をいただきまして、今年度目標額三十三万七千六百円に対し、一〇六割と果内二番目の立派な成績を持って、無事、完遂致しました。

赤い羽根共同募金 !! さむい冬もあたたかく!! 今年も去る十月一日より、「赤い羽根共同募金運動」が行なわれ、舟形町でも昨年同様、世帯別募金を実施し、皆様の温かいご理解とご協力をいただきまして、今年度目標額三十三万七千六百円に対し、一〇六割と果内二番目の立派な成績を持って、無事、完遂致しました。

冬將軍を迎え 期待されるグライダー わが町を走る国道十三号線と、四十七号線の除雪は建設者に於いて常時行なわれていますが、果道に於いては舟形長者原、洲崎間と、本年から長者原福寿野、新庄間が常時除雪区間となりました。

昭和45年度共同募金内訳

Table with 2 columns: Donor Name and Amount. Includes entries like 野幅 尾二平一三原開二三四山原沢堀友松原野一二折形内脇内崎沢野懸又橋屋金計 359,895.

どの切りはらいに特設の御協力をお願いいたします。

見事な大鳥居

装いも新たな猿羽根山

十月二十七日、午前十一時より折からの秋雨の中、井上彌弥在京「舟形友の会」副会長等九十名の町内外の来賓を迎え、装いも新たな猿羽根山境内で、昭和四十五年猿羽根山観光整備事業竣工式が厳粛のうちにもしゅう晴々とした雰囲気の中で行なわれました。

竣工式は、地蔵尊本堂で進められ、在京「舟形友の会」会長叶内安彦氏、副会長井上彌弥氏ら猿羽根山観光整備事業に対し、大口の寄付を戴いた方々や、観光施設の建設を請負った各業者に感謝状と記念品の贈呈があり、その有難き徳をたたえ、労苦をねぎらい深甚の感謝を表しました。

次いで町長から「今日晴れの竣工式を迎えることができたのもひとえに御協力あけての御声援と関係各位の御力があつたればこそと痛感いたします。今年度の整備事業は、猿羽根山観光地の基礎的な段階であり、順次年を追って整備事業を積み重ね、近い将来町民の憩いの場としては云うにおよばず、広く県内外にその名を宣伝し、健全で清潔な観光地に仕上げたい。今後と各各位の御指導と御協力を心からお願いたします。」と謝辞があり、来賓からは異口同音に「町長さんを見頭に町あげて造りつつある猿羽根山観光施設を拝見して、広い清浄な自然環境に見事」と合っている人工の美は実に

今年度整備された猿羽根山観光施設の概要は、大鳥居百万円、小鳥居五十万円、道路簡易舗装八百二十万円、大蔵橋十七万円、アヤマ園二十万円、町営無料休憩所百三十二万円、トンネル入口(猿羽根山道入口)両側土砂排除工事二十一万五千円でそのうち「舟形友の会」の叶内会長、井上副会長より大小鳥居が、猿羽根山売店会より三十万円、定宗寺より五万円、東北建設機械販売K・K山形支店より大蔵橋がそれぞれ寄付されたものです。また町予算から四百十八万五千円が支出されました。

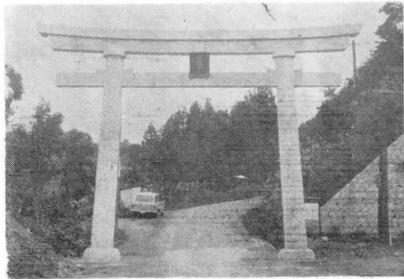
昨年度は、整備初年度として電気、水道施設の設置、道路舗装とあわせ境内周辺の雑木除伐、下列

りなどを行ない更に今年度の整備事業の完成でそのたすまいを一新しました。

このように順調に整備される姿を反映してか、年毎の定連のほか猿羽根山を一目見ようと来山する客は年々増加し、その範囲はマイカーで訪れる若い男女から休日を利用した家族連れ、団体客に多い老人までと幅が広く、県内はもとより近県からの客も多し、殊に近頃本町出身で他県に出ておられる方々が帰郷された折に必ず一度は猿羽根山へ涼を求めながら懐古の念にひかれて行かれるようであります。夏の相撲大会も年毎に盛大になり、昨年は果青年大会の相撲大会が行なわれたり、舟形のゆるぎない名物行事として今後共県下の色々な相撲大会が催されることでしょう。

町では、これから整備する猿羽根山観光事業をいろいろ検討していますが、現在計画されている「山手村山盆地を一望する大展望台」の建設、アヤマ園後山にロマンチックな香りをただよす大花壇の造成、未舗装部分の舗装工事などですが、さらに冬期間の町民の体育向上の面からスキー場の開発が急がれております。

仁和年間(西暦八八五年)から一千八十余年の長い間、ただひたすらそのすめられた観光資源の開発を夢みて眠り続けた猿羽根山は着々と整備され、世に広くその名をはせる日も近いことでしょう。



新名物大鳥居

★役場勤務時間変更のお知らせ

十二月一日(十二月二十八日まで)役場の事務は昼休みを短縮して夕方四時半までとなりました。

戸籍の窓

おめでと
おめでと

町内名	父の名	続柄	子の名
紫山	海藤幸雄	長男	里幸貴
紫山	沼沢正信	長男	里織
紫山	高橋敏雄	長男	直稔
紫山	芳賀安勝	三男	直美
開聖(婿)	阿部淳一	長女	多美江

町内名	氏名	続柄	子の名
新形三	沼沢孝雄	新庄市	宣助
舟形	浅井和子	石山	高橋
福島の原	佐々木孝子	沖野	高橋
新野	高橋孝子	山本清一郎	野
新庄市	矢作キミ子	山本清一郎	野
実栗屋	門脇菊之助	海藤	野五
村山市	鈴木秋子	海藤	野五

おくやみ

町内名	世帯主名	続柄	死亡者
長者原	叶内 貞雄	父	ヨシエ
野野	高橋 栄行	妻	トメエ
瀬野	三浦 俊作	妻	トメエ
瀬野	安達 一郎	祖父	庄エ
瀬野	安達 一郎	祖父	庄エ

今月の人口		昨年度の人口	
男	4,241人	8,930人	1,791人
女	4,413人	8,654人	23人
計	8,654人	17,584人	13人
出生	23人	6人	5人
転入	13人	6人	5人
転出	6人	5人	5人
死亡	5人	5人	5人

報 **みなぎた**

第149号

昭和45年12月号

編集と発行
 山形県最上郡舟形町舟形276
 舟形町役場管理課
 TEL (023332) 4番

・印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所



写真は富長児童館にて

師走

◇ ジングルベル、ジングルベル 鐘が鳴る
 ジングルベル、ジングルベル 鈴が鳴る……
 流れる様なリズムに乗って、聞こえてくる歌声に、俄かに吾にかえる。

◇ 一九七〇年も、もう年の瀬。
 一、それぞれの想い出を乗せて船出した。
 一九七〇年第一歩万才。

◇ 国際的には万国博覧会に明けた年であった。それも万点のうちには幕を閉じた。
 国内では、米産調整が私達の台所経済にまで響いた多難な年であったが、これからも大きな課題として私達にのしかかってくる。
 内に秘める力強い生活力は、私達雪国育ちの持つて生れた一ツの特権、大切に育てよう、そして誰にも負けない前向きな生活を求めよう。

◇ 型の良いモミの木に白雪が清浄に覆い被さり、赤・白・青・黄・むらさきと、美しく色彩られて点滅する小型電球に、幼い頃の想い出が尽きない。
 ジングルベル、ジングルベル 鈴が鳴る
 「メリー、クリスマス」
 やがて、サンタクロースが私達の生活に、新しい幸せをプレゼントしてくれるのに違いない。

◇ いや、その幸せを得る為の努力が、一九七〇年台の課題なのかも知れない。

今月の人口 (12月分)	
男	4,224人
女	4,398人
計	8,622人
(昨年同月)	8,794人
世帯数	1,789戸
転入	13人
転出	28人
出生	2人
死亡	9人

一人はみんなのため、みんなは一人のため

昭和二十九年に舟形町表彰条例が制定されて以来、「みんなの為に、その功績あった人を表彰し、もって町の自治を振興を図ってきたが、去る九月と十月に町議会の審議を経て、表彰の対象者、勤続年数など、時代に即応した条例としてその全部が改正されました。

名譽町民章に輝く中山金吉氏

氏は明治四十年、二十四才の時、嵐沢に亜炭坑を開坑、開発に従事して以来五十二年、地下資源の開発など産業の発展と近代化に献身してきた業績は極めて偉大であり、特に、亜炭事業の開発、亜炭業者の組織化、共販社の設立、鉄道輸送力確保、果樹業研究所創立に尽力、従業員子弟の教育に尽力し



中山金吉氏

自治功勞表彰

- 内山 伊藤 今朝吉
農業委員 (満十年以上)
堀内 伊藤 四郎



町内会長 (満七年以上)



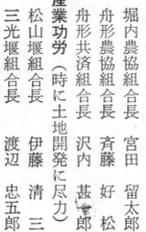
納税組合長 (満十年以上)

- 大平 伊藤 貞雄
農事実行組合長 (満十五年以上)
野 矢野 三男
統計調査員 (満十年以上)
馬形 伊藤 光雄
大平 伊藤 貞雄
馬形 伊藤 光雄
長沢 中島 源一
舟形 大場 俊夫
紫山 伊藤 俊作
太折 高橋 作次郎
木友 佐藤 啓一
佐藤 元一



町役場職員 (満二十年以上)

- 富田 曾根田 進一
富田 長沼 喜一
瀬脇 小野 喜助
洲崎 小川 哲生
真木野 小野 和美
開墾 越前 栄太郎



産業功勞団体の長 (満十五年以上)

- 富田 留太郎
舟形農協組合長 斎藤 好一
舟形共済組合長 沢内 基吉郎
産業功勞 (時に土地開発に尽力)
松山堰組合長 伊藤 清三
三光堰組合長 渡辺 忠五郎
大堰理事長 沼沢 時男
大平開拓パイロ代表高山弥兵衛
舟形町商工会理事中山 敬治郎
寄付 尾花沢市 菅野 和助
舟形駅前土地四百拾二平方メートル児童遊園地として町へ寄付下さったものです。
人命救助 舟形 伊藤 孟也
昭和四十五年一月十日午後二時

頃、舟形第四町内国道四十七号線の交叉点附近で遊んでいる星川定則君が誤って融雪溝に転落、流雪と共に五米下の小国川に押流される姿を目撃するや、厳寒の中を着衣のまま河にとび込み凍死寸前を救出したものです。



富田 小国 和子



富田 千恵子



富田 和子

きれいな水、全戸給水 舟形簡易水道完成

文化のパロメーターであり、住民の公衆衛生の向上、増進に今後益々、大きな影響を及ぼす分野である水道事業が、昭和四十四年来二年の歳月と一億一千万円の巨費を投じてこころめてたく完成した。十五日舟形農協ホールに於て関係者約百名が参加して竣工式が行われました。



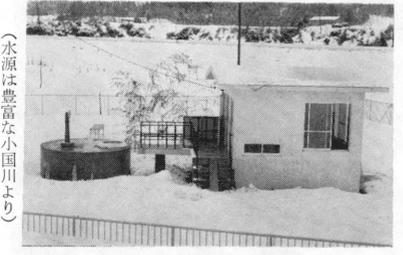
富田老人クラブ

老人クラブ結成以来、地域開発に少しでも役立つと事業計画を樹立推進し数々の成果を収めた模範団体であります。

舟形駐在所巡査長 藁谷孝治郎 勤勉誠実にして、進んで住民に融け入り犯罪の予防と特に交通事故防止の為日夜の別なく精励され町民に等しく感謝されているものです。



富田老人クラブ



水源は豊富な小国川より

測量については、阿宗水道設計にお願ひ、設計は水道協会山形県支部にお願いいただきました。給水方式は維持管理の安易な、自然流水方式が採用されました。施設の主な内容は次の通りです。

- 取水井戸 内径二・五米深さ六・五米、一井ポンプ
十五キロワット口径八ミリメートル
加圧ポンプ 三・七五キロワット
口径四十ミリメートル二台
減菌設備 一式
配水池 舟形二百三十トン

師走の十二日、昭和四十五年度赤ちゃんコンテスト入賞者の表彰式が役場会議室でおこなわれました。かしこまってお母さんからは出し、机の下にもぐる謙二君のおしやぶりがほしいと手を出す和広君等々、ウパ、ウパ、赤ちゃんの表彰式ならではのほほえましい光景であります。町長さんより、子供は家庭の

ママ、ありがと！

ボクは優良児！！

昭和45年度赤ちゃんコンテスト入選者

Table with columns for name, age, and award details for the Red Child Contest winners.

Table with columns for name, age, and award details for the Red Child Contest winners.

昭 和 4 5 年 の 足 跡

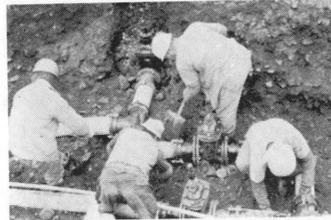
- ◇ 「水穂の国」は米の生産調整で農業の大きな曲り角に立たさ
- ◇ れ、都市は過密による公害、山村は過疎とゆれ動いた。
- ◇ 昭和29年の合併人口12,014人から8,398人と4,000人近くも減
- ◇ 少し、過疎地域として指定されるに至り、国の工業政策がひし
- ◇ ひしと忍び寄ってきた1年ともいえよう。
- ◇

十 大 ニ ュ ー ス

- ・舟形町過疎地域に指定される
- ・長沢、舟形に水道給水なる
- ・母子センター完成
- ・舟形町消防団全国操法大会に出場
- ・猿羽根山観光開発に着手
- ・柗桜光輝、十へへ精進す
- ・中山金吉氏名誉町民の称号贈らる
- ・公営住宅五ヶ年計画完了
- ・富田区画整理三ヶ年計画に着手
- ・多すぎた交通事故
- ・広城市町村事務組合スタート
- ・長沢地区に農集電架設なる
- ・米の生産調整に協力
- ・沼沢達雄法律事務所開設
- ・除雪用ダンプ、雪上車の配置



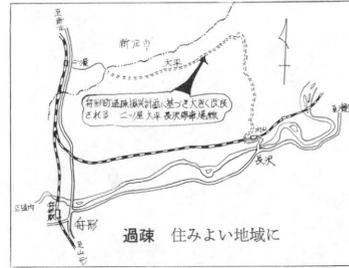
柗桜 追いつけ、追いこせ……



水道 ここで給水は、東西南北に



猿羽根山 望む最上川、虹の橋



過疎 住みよい地域に



消防 決戦への第一歩



母子センター 母と子の幸を



富田基盤整備 来年からは大型機械で……



公営住宅 ほくの家はとなりだよ

春日野部屋 柗桜 光輝

一 の 関 沼 沢 洋 子 (沼沢端雄氏孫)

私は母子センターの生れです
うれしくて、最高にいい気持ちです

入れ水と地下水から、簡易水道へと全戸きり換えました
長沢 稲 叶内庄五郎

“鯉の生づくり”など登場

第五回文化展開催す

第五回舟形町文化展は去る十一月二十七日から三日間に亘り役場三階ホールにおいて盛大に開催されました。

今回の出品物は昨年と同様、生活工夫、書道、絵画、生花、盆栽、美術的な古道具などの出品を依頼しましたが皆様の御協力にて二百点余りの展示品が会場いっぱいになり飾られ、期間中に約九百名



の展示品がありました。

珍らしい古道具や家代々に伝わる貴重品などありました。今後は多数の作品の出品物で会場を賑わして下さいますよう、併せて、舟形中学校に民具や民俗資料として貴重なものも保存するための展示室がございまして、皆様の御協力と御援助をお願いすことに、今回の展示会において多数御出品下さいました町民各位に紙面にて厚く御礼申し上げます。

のや、堀内の伊藤清三さんの作品で、イロリの時代に使用したカギナを山に行つた際に取つてきた木のツタを利用して作った。長沢で魚商を営んでいた井上明さんが修業中に取得した投重を披露して、品物「鯉の生づくり」など珍らしい品物が人々の目をひきました。(写真の品は内山にて発掘)

この文化展は、文化の歩みを知り、古いものを大事にして現在の生活文化を認識し新しい良きものを作りだし今後の文化生活を培おうと開催したもので、第五回目を迎え、民具品や文化財などの出品物は出展した感もありますが、もっと埋もれた珍らしい古道具や家代々に伝わる貴重品などありました。今後は多数の作品の出品物で会場を賑わして下さいますよう、併せて、舟形中学校に民具や民俗資料として貴重なものも保存するための展示室がございまして、皆様の御協力と御援助をお願いすことに、今回の展示会において多数御出品下さいました町民各位に紙面にて厚く御礼申し上げます。

“若牛”ほど増体する 委託放牧の結果と反省

去る五月十五日から十月十九日まで一五七日間にわたつて町の助成のもと最上町営前森牧場、新庄市営戸沢放牧場へ委託放牧された牛は、乳牛二十四頭、和牛六頭計三十頭に達しました。そのうち放牧なかばで都合よく、十月十九日の下牧日にはそれぞれ元気が飼主に引きとられました。

今年の夏は近年にない雨の少ない気象条件のため牧草の伸びが押えられて草生量は減少しましたが、両牧場ともその広大さと万全な管理とで盛夏の端境期を難なく乗り切りました。

五月十五日の入牧日から十月十九日の下牧日まで放牧期間の増体量をまとめると、乳牛六頭・六キログラム、和牛一六キログラム、全体の平均増体量は五・六・九キログラムとなっています。この結果は必ずしも好成績とは断定出来ませんが、内容と分析検討すると牛種別では和牛より乳牛が増体量が多く、月令では

生後十カ月前後から十八カ月令位の若令牛や育成牛の増体量が伸びてよく、経産牛では逆に体重が減少する傾向がありました。

放牧場では、牧草は充分食べられませんがフスマや配合飼料等の濃厚飼料は全然給与されないのでも内飼育時のような肉の増量も期待することはできません。飼料の利用効率では若令牛であるほどそれが高く、月令が成年に近づくほど利用効率が低くなる傾向があります。

その点若令牛は発育途上にあるため骨格や胴のび、全体のバランスなどがすばらしくよくなりま

放牧の目的は、多頭化にともなう管理省力化をはかる、牛を自然の状態にもどし伸び伸びとした環境のもとで能力を最高に出させることにある。

十一月二十四日 奥羽本線 羽越本線の複線化促進大会(東京)

十一月二十六日 最上広城市 町村圏組合会議

十一月二十七日 簡易水道竣工検査及び特別委員会

十二月一日 舟形町自治功労表彰式

十二月二日 白山築堤について仙台北建設局に陳情

十二月七日 長者原地区白山堤防整備について建設省に陳情

十二月八日 無医地区医療関係度反省会

十二月九日 昭和四十六年度米産調整について山形県農林部長と話しあい

十二月十二日 秋 季表彰式

十二月十五日 簡易水道竣工式

十二月十六日 議会総務運営委員会

十二月十八日 柗桜後援会総会、米産調整対策委員会(今年度反省会)

町長日記

十一月二十六日 最上広城市 町村圏組合会議

十一月二十七日 簡易水道竣工検査及び特別委員会

十二月一日 舟形町自治功労表彰式

十二月二日 白山築堤について仙台北建設局に陳情

十二月七日 長者原地区白山堤防整備について建設省に陳情

十二月八日 無医地区医療関係度反省会

留守番も

頑張っています

富田婦人消防協力隊

「イチニ、く」すっぽり雪にうずもれた軒並を、ハッピ姿も勇ましく母ちゃん達の元気な声を通りぬける。この手で我家を守ろうと、富田婦人消防協力隊の演習の一コマである。部落団員の八割近くが出稼という現在、いざ火災の場合どうするか。

それは私達留守を預かる主婦もいち早く消火できるようと大雪の十二月三日富田婦人消防協力隊のポンプ操法講習会が公民館で行なわれました。ポンプ構造、放水の順に進められ、構造は山形の長谷川さんの手にとるような説明で一いつうなすき自信を深めて



(ポンプって重いもんだなあ)

いました。構造終了後、阿部副団長、義高班長の指導のもとに全員が放水を行ない講習会を終了しました。これからの長い留守家庭を自分達を守るんだと……。

一人一人が心を新たにしています。指導にあられた方々はこれで留守番も一安心と喜んでいました。その他協力隊は部落に残った団員と協力してかまど検査なども定期的に行ない部落からは一件の火災も出さないよう頑張っています

家族ぐるみで

交通事故追放!!

十二月二十一日(月)より一月十日(日)まで全県をあげて年末年始の交通安全運動が行なわれます。山形県では既に十一月末現在死者一五三名、舟形町事故件数三十八件、死者二名で昨年を上廻っております。

今回の運動は、年末年始という時期も考えて、特に「酒のみ運転の撲滅」「スリッパ事故防止」に目標をしばりました。そこで私達が心がけたいことは、
◎忘年会、新年会など、酒を提供する機会が多くなる時で、酒を運ぶ機会が多くなる時で、酒を運ぶ転じてこないよう明記すること。
◎酒のみ運転は、自動車、バイクだけでなく、自転車の場合も絶対にしてはいけないこと。
◎家庭内から事故の被害者、加害

者を出さないためにこのたび、最上地区母の会連合会、舟形町交通安全を守る家の会では婦人会の役員を通じて各家庭に趣意書を配布し署名を進めております。(写真は舟形橋上での事故)



十二月二十六日は山形県知事の投票日です

選挙権をしないようにしましう。どんな選挙にも重要な要素があることは申上げるまでもないと考えられますが、こんどの知事選挙は、七〇年代における県政の進路に大きな影響を及ぼす大事な選挙であるといわれながらも、様々な条件が重ってか、よく盛り上げない選挙だといわれています。これは民主政治に対する意識の問題であると思います。条件の如何にかかわらず、積極的に参加し、近所の方々をお誘いの上にごぞつて投票し選挙権のないようにした

おめでとう

(出生)

町内名

町内名 父の名 続柄 子の名
柴山 池田 新吉 長女 加代
舟形三 太田 繁雄 長女 さおり

(婚姻)

町内名 氏名 媒酌人
郡山市 柳田三三子 横川啓太郎
長尾 加々美長悦 野
山本 恵子 阿部 豊松
富田 中 伊藤 悦哉 中
信夫みどり 阿部 太
長者原 相馬 壮治 長者原
沖の原 豊岡 政子 叶内栄太郎
福寿野 原田 俊一 福寿野
鮭川村 佐藤 京子 平賀 義七
大の原 野尻ケイ子 尾花沢
尾花野 三浦 高雄 尾花沢
木友 斎藤 範子 菅根 光金
富田 加藤 義昭 新庄市
真室川 岡村きよみ 立花市 末吉
長沢三 高橋一雄 紫山
真室川 高橋ミツ子 横瀬 元

(死亡)

町内名 世帯主名 続柄 死亡者
長沢一 鈴木 力雄 父 吉郎
舟形三 伊藤トキエ 夫 亥之助
内山一 渡部 トロ 夫 岩一太郎
松橋 斎藤 新米 父 五助
真栗野 富樫 大正 妻 五郎
大場 真一 父 義太郎
長沢一 父 忠勝

投票所 所在 時刻 開閉時刻
第四投票所 分枝 校 午前七時 午後一時
第十投票所 分枝 校 午前七時 午後一時
第十一投票所 分枝 校 午前七時 午後一時
第十三投票所 分枝 校 午前七時 午後一時
第十四投票所 分枝 校 午前七時 午後一時
第十五投票所 分枝 校 午前七時 午後一時

その他の投票所は変更なく午前七時から午後六時までです。



編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4 番

印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所

心あらたな 初春を祝して

町長 澤内 甚一郎



町長

町民の皆さん、明けましておめでとうございます。
お健やかに新年を迎えられました。皆様は、心からお喜び申し上げます。昨年、七十年台の初年度として、内外ともに多忙な年でありました。春から始った万博には、世界各国の友好親善の役目を果し、わが国の底知れない力を海外に示すことのできた喜びの反面、過剰米の処理については、生産調整の影響が、私連農家の台所経済に直接、類を及ぼすという生産経済の恐ろしさを感じた年でもあったのであります。



助 役

明けて、一九七一年は果してどのような年になるのだろうか。世論彷彿の年でもあります。今、わが町は、新庄を中心とした広域市町村圏の指定を受け、併せて過疎振興特別措置の適用を受けていることは、皆さん御承知

のとおりであります。私達は、かかる制度の適用を機会に、町における発展阻害の因を究明し、長期展望に立った建設計画に基づき、強く押し進めていかなければならないと思っております。特に本年は、堀内小学校の改築をはじめ、過疎対策として農村工業化による企画誘致と集落再編成には、真剣に取組まなければならない時であり、生産調整との関係においては、畜産振興はいうに及ばず第二次パイロット事業として桑園の造成を計り、養蚕の推奨と特用作物の栽培も農家個々の話し合いの上に、積み上げて行く必要があると考へております。



収 入 役

福祉関係においては、町営住宅三ヶ年連続三十二戸の建設を終えて参りましたが、さらに今後計画的に建築の増を考え、人口流出の防止に当らなければなりません。又、簡易水道第二次計画のため

の調査を行ない環境衛生の整備と相まって、医療の確保は緊急の要務でもあり、幼児教育の対策、子供の遊び場や体育施設の整備については、都市計画の要も出てくるわけでありませう。その他第二次観光整備は、継続事業としての価値を高め、広域市町村圏の事業面においては現在、ゴミ処理場及び災害の広域処理に伴う救急業務、消防体制等、目下の話題にとり上げられている現況です。さらに交通安全対策、道路河川の改修等、生活環境の整備は、山積されていますが、何を、何を、町民皆様とともに、手を携えて、より良い町づくりのために努力したいと思っております。さらに充実した良い年を迎えるため、皆々様の健康と御多幸をお祈り申上げ、新年の挨拶といたします。

お祈り申上げ、新年の挨拶といたします。



2月1日現在で 農業基本調査が行なわれます

本県の農業に関する実態を調査して、県、市町村における農業施策の基礎資料とするため、毎年「山形県農林水産業の農業基本調査」を実施していますが、こしも、きたる二月一日現在で行ないます。これは過去一ヶ年間の実態を調査するものです。調査対象、事項は次のとおりです。

- 一、調査の対象
 - (1) 農家は……
 - (2) 経営耕地面積が十アール以上のもの
 - (3) 経営耕地面積が十アール未満であっても過去一年間の農業生産物の販売額が五万円以上あるもの。
 - (4) 農業とは……耕種、養蚕、養蜂の事業をいいます。
 - 二、調査事項
 - (1) 世帯員、兼業など
 - (2) 経営耕地面積
 - (3) 果樹園面積
 - (4) 過去一年間の収穫面積
 - (5) 家畜
 - (6) 養蚕
 - (7) 農業雇用労働など
 - (8) 水稲における共同作業、賃作業、請負作業
- この調査は、調査員が農家を巡回し、面接調査の方法で行ないます。よい調査結果が得られますように、ありのままをお知らせ下さいます。

今月の人口	
男	4,217
女	4,389
計	8,606
転入	13
転出	18
出生	3
死亡	14

明るい町づくりを担う 長沢地区公民館・新築なる

地域住民の実態生活に即する教育、学術、文化に関する各種行事を行ない、住民の教養の向上と生活文化の振興を計り、社会福祉の増進に寄与する場として、地元在住民、青年団、婦人会など地域ぐるみで運動を続け、長年、建築を待望していた公民館が十二月下旬に完成、新年の一月三日に竣工式が挙行されました。

竣工式には県教育庁社会教育課長、最上教育事務所長、町議会議長の来賓を迎え、請負業者の丸充建設株式会社と土地提供者の叶内今朝雄氏に感謝状贈呈のあと、教育長の経過報告、町長の式辞、来賓の方々による祝辞、町内会長伊藤幸治さんの謝辞、沼沢教育委員長の乾杯で竣工式の幕をとじました。

「みんな揃って明るいお正月を」スロイガンとして、毎年実施している歳末助け合い運動も、本町婦人会、町内会、社会福祉協議会との共催により町民の深いご理解と暖かいご支援、ご協力により沢山の金品が寄せられ、これらの金品を例年どおり、生活に恵まれない方、長期療養者、身体不自由児(者)の方々にも少しでも力づけになるよう平等に配分されました。この配分受給者は、生活保護者十九世帯、準要保護二十四世帯、施設入所者四十七名、それに二十数名の町内々々たり老人及び精神薄弱者の方々で、昨年とほぼ同数でした。

地区公民館建設準備委員会を結成し資金や用地問題について準備を進めていた。建築場所は長沢第二の町営住宅の隣地で交通の便も良く、資金は総額六百五十五万円で、果の補助金百五十万とあとは地区民の多大な理解と御協力により大半をまかないました。出来上がった公民館は木造二階建てで総面積二百八十八平方メートル塗り塗りの近代的なもので一階には、大広間と調理室、事務室、便所、二階には図書室と和室会議室(一部屋十二畳と十六畳)、それに非常時を考慮裏側に非常階段(写真は公民館正面)



(写真は公民館正面)

もつており、地区公民館としてはい町村にはないスバ抜けた施設として誇示することが出来ます。特に長沢第一、二、三の方々には寄附金や工事執行に協力して載きましたことを紙上より厚く御礼申し上げます。

お早く申請を 畜牛導入費補助と 人工授精料補助

町では昨年度同様、畜牛導入費補助制度を設置して畜産振興を意図しています。今年度四月から従来より上まわって畜牛(和牛、乳牛)を購入したは繁殖させた仔を一年間継続して飼育しようとしている方は、遅滞なく産業課まで印鑑持参の上届け出てください。補助金は、牛種、月令によって多少の差額をつけたい考えです。交付申請の手続きは従来通りで変わりありませんので、家畜商や農協導入の牛については、それぞれ購券証明書が必要ですので忘れぬようにして下さい。

人工授精料補助制度は今年度から新しく設けられたもので、牛と豚の授精料の一部を補助するものです。補助金交付の時期は、授精後分産したのち、分産届けがあつてから適宜に行います。

両制度の申請に必要な書類は、全部産業課に備えておりますので気軽に相談してください。

一戦ごと大熱演

新春将棋大会開催

舟形町、舟形町教育委員会、舟形町将棋愛好会(会長、豊岡修太郎)主催の新春将棋大会が去る一月十六日、町役場三階会議室において開催されました。当日は天気も良く、参加者も最高の三十名程あつた。五時間にも亘り、会場は熱っぽい雰囲気の中で一戦一戦慎重に駒を進め、互いに星のつぶしあい演じており勝負は七回戦でA級(二級以上)勝者は七回戦でA級(二級以上)B級(三〜四級)、C級(五級以下)と三階級に分けて行なわれ各優勝者には町長杯、教育長杯、将棋愛好会長杯と記念品が授与されました。当日の成績は次の通り、

- ◎A級 優勝 阿部 太(中) 農業 二位 南一与四(舟形)会社社長 三位 豊岡修太郎(舟形)無職
- ◎B級 優勝 磯谷万幸(舟形)郵便局長 二位 大場好朗(中)会社員 三位 沼沢 淳(舟形)役場職員
- ◎C級 優勝 沼沢 勤(舟形)教員 二位 阿部勝夫(中)会社員 三位 高山甚三郎(堀内)署員 以上

新しく入学する 児童の父兄の皆さんへ

昭和四十六年度小学校に入学する児童の入学通知が近く、各家庭に配布しますが、一月一日以降に当町へ転入して教育委員会に届出されていないとき、あるいは、それ以前に転入、転居されている方で住民登録されていない方は入学通知が行かない場合がありますので、それらの手続きのされていない方は早目に役場の住民課戸籍係で登録を済ませ、教育委員会に届出てください。

農業者年金加入者へ

農民にも年金をととわけて国民運動中、次のような殊勝な例がありましたので紹介します。(1)舟小児童会の皆さんから三千三百余円を寄贈 (2)舟形町長尾の雑貨商伊藤今朝五郎氏が一円硬貨を千五百余枚(田)を、舟形駅前さばね屋に勤務する村田茂子さん(舟形三)は、一円硬貨一千百枚(舟)を寄附され本年連続に亘る行為です。その他、役場職員の協力額一万一千余円もいただき、この運動に御協力くださった町内の皆様は紙上より厚く御礼申し上げます。



(すてないようにしましょう) 材料、ふん尿などを投げると罰せられます。

河川や流域にゴミをす てると罰せられます

産業構造の進展に伴い、工場排水の増大、住宅等からのし尿の不完全処理や、ごみの不法投棄などにより河川が著しく汚濁し、生活環境を悪化している状態なので、河川管理上支障ある行為については昨年暮れより規制されることになりました。主な内容は次のとおりです。(1)河川に土砂、ごみ、建築の塵

暖かい義援金品の山

6年連続の村田茂子さん

……先生から今日お金をもらうとき、「あまり遊びに使わず、勉強のものに使いなさい」といわれました。先生のいうことをよく聞いて、ノートや鉛筆やおやつを買ったりします。毎年本当に有がとうございます。これからも、皆さんに負けないようにもっと、もっと勉強していきたくと思います。

これは、ある施設入所者からいただいた投書ですが、その他にも数多くの入所者が不自由な身体を庇い合いながら社会復帰をめざして努力しております。このような人達の心に一日も早く、明るい太陽が宿るよう皆さんで相変らぬ援手手をさしのべ、見守ってやりましょう。

「みんな揃って明るいお正月を」スロイガンとして、毎年実施している歳末助け合い運動も、本町婦人会、町内会、社会福祉協議会との共催により町民の深いご理解と暖かいご支援、ご協力により沢山の金品が寄せられ、これらの金品を例年どおり、生活に恵まれない方、長期療養者、身体不自由児(者)の方々にも少しでも力づけになるよう平等に配分されました。この配分受給者は、生活保護者十九世帯、準要保護二十四世帯、施設入所者四十七名、それに二十数名の町内々々たり老人及び精神薄弱者の方々で、昨年とほぼ同数でした。

歳末たすけあい義援金品協力額

町内名	米			金額	町内名	米			金額
	精斗	升	合			精斗	升	合	
野幅	—	—	—	2,500	小松原	3	0	0	2,555
尾山	1	5	—	2,650	者寿田	2	8	0	1,200
長内	4	5	—	1,550	福富	—	—	—	—
山	8	0	—	1,820	太馬本	2	0	0	700
沢	1	1	5	2,350	堀野	2	0	0	550
長	8	5	—	850	栗山	1	4	0	750
三平	5	5	—	2,300	横真開	1	2	0	2,100
大	1	7	0	850	西松	1	5	—	950
且	2	6	0	2,150	他協	—	—	—	—
一	1	4	5	2,260	計	—	—	—	—
舟	2	2	8	5,050					
の	2	2	0	2,750					
柴	2	2	0	3,000					
沖	2	8	5	1,660					
鼠	—	—	—	1,400					
西	1	0	—	2,995					
木	—	—	—	3,110					

年度より米は二斗七升四合、金は

豪雪もなんのその

新鋭雪上車くる

一年の半分は、雪の中で暮す豪雪地帯の我が町に五人乗りの新鋭雪上車が配置になり、十二月二日果庁前広場において引渡式が行なわれました。これは、国の豪雪地帯特別事業の一つとして、県内に六台配置されたものです。

町では冬期間交通が不能になる



西又、松橋地区の辺地の非常災害発生に備え堀内母子健康センターに配置し、積雪時における救急患者輸送、又医師巡視、辺地における保健医療活動において発揮する性能を持つております。

松橋のある場所は「大雪におおわれ、道路も全然無くなる冬期間、

私の部落は夫や息子が出稼に行き救急患者が出た場合など、どうしてよいのやら本当に困ったものでしたがこの雪上車に配置により、交通の便が夏期間とほとんど同じになり安心して冬を過ごせて大助かりです」

と語っており今後の活躍が期待されております。

所得税の確定申告始まる

所得税は、一年間の所得と税額とを納税者自身が計算して確定申告をし、納税することをたてまえとしており、その期間は二月十六日から三月十五日までとなっています。商工業、農業などの事業所得者や医師、弁護士などの自由業の人のほか、給与所得者でも、給与以外に五万円以上の所得のある人などは確定申告が必要です。また、税金の還付を受けることのできる人も、確定申告が必要で

贈与税の申告もお早めに

確定申告書を提出した人は、個人事業税、住民税の申告書を提出する必要はありません。

昨年一年間にももらった土地や家屋、有価証券などの財産の価額が

四十万円をこえるときは、贈与税がかかります。また、四十五年中にももらった財産の合計額が四十万円以下でも、同じ人から前年または前々年に二十万円をこえる財産をももらった場合にも、贈与税がかかります。贈与税は、親と子、夫と妻などの親族の間で行なわれることが多いので、忘れがらぬ。贈与税の申告と納税は、二月一日から三月十五日までになっています。

役場職員人事異動
豊岡修太郎(前産業課長) 退職——一月一日付
鈴木善一(主事) 1/11
最上広城市町村園事務組合に派遣
叶内幸吉(主事) 1/25
管理課勤務

防衛庁で各種技術学校の学生募集

防衛庁では次の学生の募集を行っています。学費は無料です。受験資格は、満十八才以上二十五才未満、中卒以上の男子となっています。

- 十二月十九日 堀内小学校建校委員会(委員と設計者)
- 十二月二十一日 十二月定例町議会
- 十二月二十二日 柳桜十四昇進祝賀会(於舟形農協)
- 十二月二十六日 果知事選挙
- 一月四日 年頭訓示(全職員に)



町議定(於山形市自治会館) 一月十六日米生産調整懇談会
町議定(於山形市自治会館) 一月十八日 舟形地区企業誘致促進委員会
同日 町政座談会(於実業屋公民館) 一月二十一日 町政座談会(於市民館) 一月二十二日 金谷、次年予算編成につき各課長係長会議
同日 国会議員(陳情のため)

戸籍の窓口

おめでとう(出生)

町内名 父の名 続柄 子の名
舟形四 伊藤 正八 長女 優子
内山一 叶内 憲史 長女 紀子
長者原 叶内 貞俊 長男 紳

(婚姻)

町内名 氏名 媒酌人
舟形中 伊藤 徹 最上町
最上町 鈴木 順子 赤沢今朝雄
中 斎藤 昭一 真室川町
真室川 小野レイ子 佐藤光
尾花沢 伊藤 哲夫 舟形三
西 堀沢 鈴木 博子 星川吉彦
一の関 沼沢 高二 長沢二
大蔵村 鈴木さち子 叶内兵八
真木野 小野 孝悦 堀内
舟形一 瀬尾和歌子 矢作幸夫

おこやみ

町内名 世帯主名 続柄 死亡者
舟形野 山本清一郎 母 スセ
舟形野 佐藤 肇 父 真雄
舟形三 沼沢 幸雄 母 ハツエ
舟形野 矢野 寅松 父 仁兵衛
舟形四 海藤 博文 父 繁藏
舟形野 早坂 芳一 祖母 トヨ
柴山 石川 正則 同居妻 野マツヲ
野 高内 康 母 トモ
長沢三 高橋 邦美 養母 キミヨ
經理原 沼沢 ハナ子 亡夫 母 タメ
一の関 沼沢 喜久治 妻 チヨノ
横山 海藤 時子 父 四郎
洲崎 伊藤 逸雄 父 勇

編集と発行
 山形県最上郡舟形町舟形276
 舟形町役場管理課
 TEL (023332) 4番

・印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所



限りなき能力

◇元服……昔時、男子成人して服を改め髪を理め冠を加うる儀式……広辞林に曰く

二月五日の立春の日に、町立舟形中学校では、十四才になった生徒百二十三名を対象に、全国でも珍らしい行事の立志式が挙行された。

◇学校長のことは

社会的にも子供の期を脱し、一人の人間としての人格を備えたものとして、社会からも認められる年齢に達したということの意味する大事な式典です。

自覚ある生活、自律学習は学校の一番大切な目標であり、この立志の式典を期して益々、志を強固にし、勉学に励まれるよう希望します。

◇立志式にのぞむ生徒の誓い

限りない能力と力が、僕にはある。今までは、それらを發揮もしないで、最初からあきらめて生きてきたが、これほど下劣で退屈な生き方があるだろうか。

僕たちは、もう大人に近い。自分の行動に責任と自信をもって、しっかり生きて行こう。限りない能力と力が、僕にはある。その偉大な力を、自分の行動に充分發揮して、限りない前進と栄光をつかみたい。

十四才とは、進学や就職など自分の進路を決める大事な年代である。世界経済大国にのし上ったわが日本にも、交通戦争、農業政策、物価問題など、高度成長のかけに大きな悲劇を生んでいる。

やがて大人の世界に仲間入りする立志の諸君、これらの多くの問題に限りない能力と開發する力を發揮して、より明るく住み良い日本の原動力になることを願ってやまない。

(写真は元服にかわる立志式)

収入役に四たび

森 他人男氏選任なる



澄みとおるよう
な快晴の
十二日晴
時町議
が全員出
席のもとに開催されました。
このたびは、議会議員の報酬や
費用弁償の条例改正をはじめとし
て五議案が上程され、原案どおり
それぞれ可決されましたが、な
かその十三日に任期満了とな
る町の収入役に森 他人男氏が四
たび選任されました。

委員 年額 四万円
これは四十六年四月一日から適
用になります。
◎ 四十五年度の一般会計予算が
補正されました。

このは、県自治会館の駐車場を
建設するための用地買収費として
各市町村が昭和四十五年より五
ヶ年で負担金を出し合うわけだ
が、昭和四十五年より負担金
について債務負担行為が補正され
たものです。

収入役は、過去十二年間の経
験を大きな石つえとし、健康な町
財政確立のため一層の努力をする
と肝に銘じておりました。
当年四十九才、生来の貴重面
に加えて、堅実な地で行く人だけ
にその手腕は高く評価されてお
ります。(写真は、決意新たなる他人
男氏)



(写真は、県知事選の開票風景)

(別表)

職名	区別	分額	報酬額
監査委員	学識経験者	委員	40,000円
農林委員会	委員	委員	50,000円
選挙管理委員会	委員	委員	40,000円
選挙立会	委員	委員	2,500円
選挙管理委員会	委員	委員	2,500円
開票立会人	委員	委員	2,000円
開票立会人及び投票管理員	委員	委員	1,500円
国民健康保険課	委員	委員	1,500円
振興審議会	委員	委員	1,500円
町内会	委員	委員	18,000円
民生委員	委員	委員	5,000円
民生児童委員	委員	委員	5,000円
農事行政委員会	委員	委員	2,000円
農事行政委員会	委員	委員	5,000円
農事行政委員会	委員	委員	1,500円
消防委員会	委員	委員	1,500円
消防委員会	委員	委員	15,000円
消防委員会	委員	委員	12,000円
消防委員会	委員	委員	8,000円
消防委員会	委員	委員	5,000円
消防委員会	委員	委員	5,000円
消防委員会	委員	委員	3,000円
消防委員会	委員	委員	2,000円
消防委員会	委員	委員	2,000円

昭和46年4月1日より適用となります。

① 町外ばかりでなく町なかにおいても、選挙の当日、色々な用務で指定の投票所へ行けないときは、前もって不在者投票ができるようになります。

② 出稼ぎの方が、これまでは不在者投票しようとするときは、事業所の責任者の証明書を添付しないとできませんでしたが、これら証明書は、いらなくなりますが、本人が記名捺印する宣誓書を提出することになりました。

③ 不在者投票は、告示の日から、投票日の前日までとされてきました。

4月11日 県議会議員選挙
4月25日 町議会議員選挙

わけてます。
すでに知ったのとおり、四月には、議会議員と町議会議員の選挙が予定されています。
正し判断で信頼できる人を選びましょう。

子供は三人まで

五十一・四パーセント

若妻の家族計画実態調査から

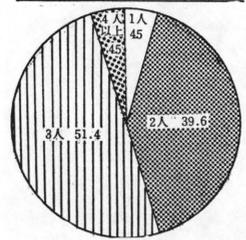
家族計画とは、単に子供を少なく生むというだけではなく、各家庭が、それぞれの自覚と責任をもって心身共に健全に育てられる子供を、受胎調節の知識、技術を用いることにより生む時期を調節して、より幸せな家庭を築くことにあるといわれています。

昨年八月、町の若妻会員と、毎月乳児検診にみえる若いママさん方合せて二百名を対象に、家族計画の実態についてアンケートをお願いしたところ次のような結果が得られました。

◎子供は何人ほしいか

図1は、現在の子供数に今後ほしい子供数を加えてまとめたものですが、一人と四人以上ほしいと望んでいるのが同じ四・五%であり、九十一%が二人三人の子供がほしいと望んでいることがわかります。

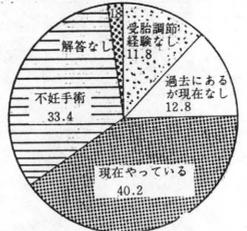
図1. 希望する子供数



◎受胎調節と不妊手術

また、全体の七十%がもう子供はほしくないと答えています。分娩間隔は平均二年五カ月になっていますが、出産後一年は赤ちゃんとに乳をやる授乳期であり、二年目は休養期、三年目は妊娠期と考えると、その間隔は最低三年が理想的であるといわれます。また分娩間隔の短いことは、子供の性格形成上、色々問題があるといわれ、母体保護の面でも望ましいことではありません。

図2. 受胎調節と不妊手術



◎人工妊娠中絶

おられますので、それに対する正しい知識と技術を修得する機会がぜひ必要と思われまます。それは次の人工妊娠中絶についての図3からもよくわかります。

また、全体の七十%がもう子供はほしくないと答えています。分娩間隔は平均二年五カ月になっていますが、出産後一年は赤ちゃんとに乳をやる授乳期であり、二年目は休養期、三年目は妊娠期と考えると、その間隔は最低三年が理想的であるといわれます。また分娩間隔の短いことは、子供の性格形成上、色々問題があるといわれ、母体保護の面でも望ましいことではありません。

◎老後は子供にたよるか

人間誰しも生活内容を豊かな余裕のあるものに向上させたい、子供にはより高い教育を受けさせたいと望みながら、自分達の生活も充実したものにしたい、お姑さん達も早く楽になりたいという本能的な願望があります。

又、世相が農業社会から工業社

図3. 人工妊娠中絶の経験

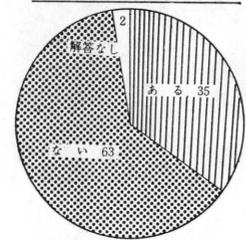
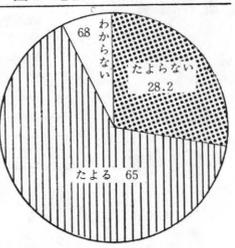


図4. 老後に子供にたよるか



アンケートの結果を参考にしながら、この機会に私達の家族計画をもう一度反省し検討してみることが無意味なことではないと思われ、主なものを取上げてみたものです。

オモチャは子どもにとって魂のビタミンです。与えすぎれば良いというものではありません。第一に数多く与えすぎないこと。赤ちゃんと十種、幼児期は二、三十種まで。第二にこれにわが子夫婦の。第三にオモチャ箱を用意して整理をしつづけます。第四に余り高価なものにはさげます。第五に放つでなく常に心を配ります。時には保母さんや保健婦さんに相談して選んでやりましょう。

母の年令、住宅などの生活環境、子供の教育計画などよく考えて計

老後のしあわせは

より高い年金で

・楽しい老後は人生の夢

国民年金制度も、昭和三十六年四月に保険料納付が開始されてから、三月でちょうど十年。この間、二度にわたる制度の大改善により、厚生年金などと肩を並べるまでに大きく成長しました。

年金制度ができるまでは、若いうちに働けるだけ働き、できるだけ多くの貯金をして、老後の生活に備えたものです。しかし、せっかくたくわえたお金も、物価の上昇によって役に立たなくなり、若いときの苦労も骨折りに損になったものです。それが、国民年金によって、楽しい老後が現実のものとなりました。

・三千人の老後をささえる

国民年金の加入者は、現在二十歳から五十九歳までの本町人口の三分の一を占める三千人をかざっております。

これら三千人の加入者のなかには、現在の年金額にあきたらずより高い年金を希望してきましたが、昨年の十月にできた所得比例

保険料を納入することによって、高い年金の夢が実現することになりました。

・八百円の保険料で

二万円の年金を

定額部分の保険料は月四百五十円ですが、この保険料を二十歳から六十歳になるまでの全期間納付したときは、六十五歳から受ける年金額は月一万二千八百円になります。ところが、さらに所得比例保険料三百五十円をよけいに納

苦情のないようぜひ

縦覧を

固定資産税の課税台帳を地方税法の規定にもとずき、つきにより縦覧いたしますので税金が課税されたあとで、苦情のないように自分の固定資産課税台帳を確かめておくようにしましょう。

◇期間

三月一日～三月二十日午前九時から午後四時まで

(但し土曜日、祝祭日は除く)

◇縦覧の場所は

舟形町役場税務課と堀内出張所

付すると月二万円の年金になり、夫婦で合わせると月四万円にもなります。実に高い年金を、六十五歳から一生支給され、余裕のある老後を送ることになります。

・気軽にお申し込みください。

加入者のうち、定額部分の保険料を免除されている人および五年年金に加入している人を除いてはどなたでも、役場の国民年金係に申し出れば、所得比例保険料を納めることができます。

3月15日まで

申告と相談

所得税、贈与税、住民税の申告は、三月十五日までとなっておりますので、申告めねないようにしましょう。

◇所得税は、一年

間の所得と税額とを納税者が計算して確定申告を行なって納税することになります。医師や商工業、農業などの事業所得者のほか、給与所得者でも、給与以外に五万円以上の所得のある人などは確定申告が必要となります。

◇贈与税は昨年一年間にもらった

土地や家屋などの財産の価額が四十万円をこえるとき、または同じ年に贈与された財産の合計額が四十万円以下でも同じ人の合計額が四十万円を超えて二十万円をこえる財産を受けた場合も贈与税がかかる

造林用苗木は登録をうけてから

ことしの二月一日から種苗法の改正により、造林用苗木(スギ、カラマツ、トドマツ、ヒノキ、アカマツなど)を無断で売ったり買ったりすることが禁止されました。

従って、生産及び販売なされる方は県知事へ届出をして、登録をうけてからでないとい罰せられるようになりますので御注意してください。

登録された苗木には全部、荷札がつけられ、生産者名、販売者名、品種名、登録番号が記入されるようになります。

登録をうける方は毎年一回、山形県知事主催の講習会を受講して認定させます。

尚、舟形町では、町の森林組合が業者の登録を受けておりますのでくわしくは、森林組合へおたずねください。

◇事業税所得税の申告は地方事務

所や税務署から該当者に案内状がおりますから指定日には相談にきてください。申告相談開設日

事業税 二月十八日

役場会議室

所得税 二月二十五、二十六日

役場会議室

◇町民税の申告については、先に町内会長を通じて世帯調査表を提出していただきましたので左記の日程表に従って税務課職員が各町内指定の場所に出向いて相談させていただきます。

町民税申告相談日程表

月日	町内名	本
2.17	野、市、長尾	
"18	内山一、二	三
"19	長沢一、二、大平	
"20	経豆原、一	
"22	一の関	
"23	鼠沢、太折	
"26	小松、長者原、福寿野	
"27	富田一、二	本
3. 2	堀内、馬形、瀬脇	
" 4	実栗屋、洲崎	
" 5	横間整	真木野
" 8	沖の原、紫山	
" 9	舟形一、二	
"10	舟形三、四	
"11	西堀、木友	
"12	西又、松橋	

たがな 報 広

第152号

昭和46和3月号

編集と発行
山形県最上郡舟形町舟形276
舟形町役場管理課
TEL (023332) 4 番

・印刷所 山形市双月町2丁目7番20号・大場印刷所



ヒヤーンとしたあの一瞬を忘れるな!!

春の交通安全

「子どもと老人を交通事故から守ろう。酒のみ運転を追放しよう。」をスローガンに四月五日より春の交通安全県民運動が催されます。陽気がよくなるにつれて、心ゆるみみの出る節になる。こんなときこそ事故が起きやすく、楽しいドライブが、一生とりかえしのつかない悲惨な出来事になりかねません。

自動車を見たら殺人凶器と思えなど強烈なことばで表現されているとき、我が子のように大事にしている愛用家には、憤懣やるせない気持ちだろうと思います。

心ない、数少ないものために恐怖症になっている現在の交通問題に、あなたもあなたも撲滅のための細心の注意をしようではありませんか。

今月の人口	
男	4,223人
女	4,394人
計	8,617人
(昨年)の今月	8,796人
世帯数	1,786戸
転入	15人
転出	10人
出生	10人
死亡	5人

おと ちの 槌音たからかに

三月に入っ
てから寒波ぶ
りかえす五日
の十時より十
三日まで、本
年度最後の定
例町議会が開
催され、来る
四十六年度の
予算など十五
の議案が可決
されました。

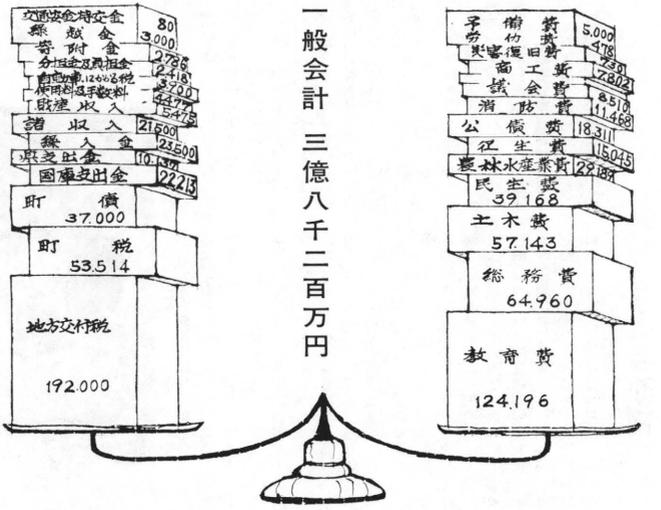
新年度の一
般会計予算は
総額で三億八
千二百万円と
なり、四十五
年度にくらべ
て一億一千四
百万円の増と
なります。そ
の伸び率は、
四十二・五割
と大幅に上昇
し住民一人当
りに換算しま
すと四万五千
四百八十七円
とこれまで
ない数値がみ
られます。予
算を大別して

堀内小学校の改築と 町民プールの建設

みまずと人件費などの義務経費
及び助成金や物件費
負担金などの行政経
費として九千二百四
十余万円のほか建設
事業費として、堀内
小学校の改築、町民
プールの建設、町道
整備、さね山の第
二公園拡張整備など
に一億三千八百六十
三万余円と多くの事
業が盛り込まれた新年度
は、雷融け早々明る
い住みよい町づくり
の槌音がひびきわた
ることでしよう。

しかし、歳入の面
を見ると地方交付税
をはじめ国や県に頼
らねばならない財政
規模は、住民の期待
に遠るべく充分の
財政とはいえず、相
濟らず苦しい台所経
済に明け暮れせう
です。

新年度における町の予算のあらまし



長の行政意欲のならしめるところ
であり、町民の方々の理解と熱意
が、その効を奏しているものでは
ないでしょうか。

歳入の面から主なものをひろっ
て紹介してみましよう。

町民の関心も高い福祉事業面へ

みどりの住宅団地
三ヶ年計画全部完成

かつては、湿地と雑木の繁る河
原の土地に、三ヶ年計画で着工し
た公営住宅三十二戸が四十五年度
で全部完成しました。立派な団地
となった住宅の真新しいタタミ
の上で、今、入居者は希望と計画を
語りあっています。町では今後と
も住民の福祉対策に一層の努力を
と練っていました。(簡工事費には
簡易保険融資をも利用します)

林業資金の借入
申込について

新年度における林業資金の借入
申込みが、年四回の六月、八月、
十月、十二月中に受付されるよう
に決まりました。

増林、育林、維持のほか取得す
るための資金として活用したい方
は、出来るだけ早目に森林組合の
係まで申込みされるようお知らせ
いたします。申込金額は、一件十
万円以上ですが、くわしくは係に
おたずねください。

「第三日曜日は
家庭の日」

話し合いをしましょう。
あいさつを交しましょう。
よその子どもにも声をかけまし
よ。

和やかな一家庭らんごせ、健康
な家庭づくりの第一歩。

建設

では、①老
人対策の一环
の観覧盛園、電線整備、燈籠
の老人に特
殊餐食を無料
で貸与し、二
と五分、二
十万八千円。
②児童遊園地
の道路改良に
千四百七十
六坪(約百二十
ノ、ジャングルジムなどの造成
費に五十万円。③成人病予防、伝染
病対策費は、昨年よりぐっと上廻
る。④新庄を中心に共同立してい
る、し尿、ゴミ処理組合には五百
三十八万三千円もの負担金を出し
合四十七年度完成をめざしてい
るところです。⑤簡易水道の利用
者が増えるに従って水量不足を補
うため、新たに水源を掘きさす
ための費用として九十五万円。
さらに農林振興面では、①米の
生産調整対策として事業補助に百
五万円。②実業展開拓、イロツト
事業に七十六万六千円。③農道整備
費に百九十万円。④水路工事に
七十八万六千円ほか糞糞、園芸振
興に幅広く盛られています。又、
地籍調査としての測量事業に四百
二十六万四千円と更に充実ははか
り、観光整備事業としては、さば
ね山公園の設備拡充に五百六十余



万円を投じ、花壇造成、側溝工
事、第二公園造成、つり橋、相模
などの計画画されております。
土木事業としては、二ツ屋大平
線に千二百五十万円をはじめ、
横前に千五百万円、太郎線に四
百万円のほか本谷海線、長沢線、
平沢線、野線、舟形小学校前など
の道路改良に一千四百万円、さ
らに富田線、松山線、高倉山線、中
村線などに四百七十のほか流雪溝
防じん処理とさらに一段と整備さ
れようとしております。

教育振興面では、前にものせた
ように、堀内小学校の老朽校舎の
全面改装費に六千八百八十七万四
千円、現在の校舎は明治七年に建
設され、その後一部補修はされた
ものの当時の工事費が、三万七千
百三十四万五千九百八圓と今では
笑い話になるような金額です。そ
のほか、町民プールがよいよ具
体化され、その費用に一千九十万
千円、予定地は舟形地内の通称下
の河原に長さ二十五米のハコス
プールの今夏誕生しようです。

広域市町村圏に伴う教育研究
センター建設と高等学校寄宿舎建
設負担金に百八十四万二千円など
が、目前らしく主要事業といった
ところでしょう。

国民健康保険特別会計に
七千五百万円

歳入の半分为国庫支出金の三

簡易水道特別会計に 六百九十一万二千元

八百九十七万円を占め、次いで、
国民健康保険税の三千二百十万円
その他で賄なわれなかた、断然
保険給付費が多く六千四百七十八
万一千円の八十六%以上を示し、
皆さんより徴収する保険税の二倍
強にあたります。ともあれお互い
に身体だけは健康でありたいもの
です。

出稼者の皆さんへ お知らせ

冬期季節出稼者の皆さん、誠に
ご苦労さまでした。
さて皆さんの大半の方が、四
月中旬には退職帰郷され、農業に
従事されることとして、また例
年のとおり農繁期がすぎると安定
所に求職申込みされることとしよ
うがおいでになるときは、昨年以
前失業保険金を受給された方は、失
業保険金受給資格者証(手帳)
番号を承知のうえおいでくださ
います。番号不明の方は受付がおくれ
ますことありますのでご了承願
います。

なお銀行の預金通帳を始めて受
給される方は、預金通帳を作っ
て、忘れずに持参してください。
受付は昨年同様制限し、月曜か
ら金曜日まで一日二百名、土曜日
は百名で、時間は午前と午後にな
ります。

詳しくは公共職業安定所または
市町村役場窓口にご連絡下さい。

辺地の解消は道路から 地方主要道路昇格促進大会みのも

三月六日の風雪のなか、二市二
町を結ぶ一般県道、楯岡次年子新
庄線を主要地方道に昇格するため
の促進大会が松沢代議士をはじめ
県議、県土木部長など多数の関係
者を招き盛大に富長小学校を会場
に開かれました。

この路線は村山市の金谷を起点
とし次年子、堀内、長者原とお
り新庄市松本に至る全長三十八・
二橋ですが、ほとんど簡易舗装に
なっているものの幅員が狭く、自
動車の通行すらかきにくいことも
あり、豪雪地帯の上、除雪確保も
できず、町民の足が奪われ、不便
をきたすことから地域開発に大き
な支障となっており、
この遅れをとり戻すためには一
日も早く、主要地方道に昇格しな
らぬ限り、主要地方道に昇格を進め
ていただくことが、舟形町の産業
開発に結びつくと必須の条件ともい
えるでしょう。

葉山山ろく一帯の大資源である
林産物と得業有望視されているす
くれた砂が無尽蔵にねむっている
松橋地区も、交通の不便だけで
開発できなかったが、道路整備のこ
実現によって、早々に解決するこ
とでしょう。

国民健康保険特別会計に
七千五百万円

歳入の半分为国庫支出金の三

すっきりした気持で 明日の政治を築く一票

この四月中进行
なわれませぬ県議会
議員選挙と町議会
議員選挙を前に、
義理人情にとらわ
れず、明るく正し
い選挙を押し進め
ようとのほど、
推進協議会が開催
されました。

昨年くれの県知
事選挙と並んで県
政のあり方を問う
果議選、そしても
っとも身近かな町
議会議員選挙は日
を追うごとにその
激しさを増すこと
でしょう。そこで
推進協議会では、
白バラ会と合同し
て明るく正しい選
挙を呼びかけよう
と数多くの事業が組まれました。

選挙によって人間関係をますぐ
したり、選挙違反者を出すことは
正に愚の骨頂です。一人推進協議
会や白バラ会のみならず、選挙
人の自由に表明する意思によつて
公明かつ正大に投票されるように
したいものです。あなたの一票
が、郷土の未来をひらくカギにな
るのです。

よく見、よく聞き、よく考えて
投票しましょう。

四月の選挙ばかりでなく、常に
明るく正しい選挙を推進しようと

次の方々を委員に委嘱されまし
た。

- 会長 植松 勝美 (長 沢)
 - 副会長 渡部 忠男 (富 田)
 - 高橋 久子 (長 沢)
 - 伊藤 政春 (野 田)
 - 梅津 孝顕 (舟 形)
 - 大場 テル (〃)
 - 沼沢 リエ (〃)
 - 高橋 昇 (沖の原)
 - 信夫 達郎 (長者原)
 - 溝口 仁 (〃)
 - 加々美 暁 (富 田)
 - 矢作 幸夫 (堀 内)
 - 加藤 孝 (〃)
- 皆さまと共に歩み、皆さまと共
に明るく住みよい豊かな町づくり
を願っております。

美しい山河と永い伝統の私た
ちの町を選挙の汚染から守ら
う

4月11日 町議会議員選挙

4月11日 県議会議員選挙

政治はあなたが主役です

舟形町選挙管理委員会 舟形町選挙推進協議会



心に白はら 明るい選挙



生かして戴きたい 冬期生活講座

はげしく移り変わる時代に黙って
はいられないイラだちを覚える
この頃だけに少しのヒマを見たい
してはいろいろの知識や技術を吸
取しなくてはならないものがある
と思えます。

より良い家庭婦人、母親となる
ための教養を身につけるために、
町主催のもとに六年前より冬期間
を利用して生活講座を開催してき
ました。

ことしも去る三月十三日から十
五日までの三日間、生活講座を開
催しましたが、初日の十三日は生
活の文化にとまない日常の生活
に電器製品が多く使用されるよう
になりましたので、これら電器々
具の使用法、簡単な修理などを
東北電力新庄営業所の係官から親
切にいねいに指導をうけました。

十四日、十五日の二日間は新庄
から小林和子先生を迎え、受講者
それぞれの希望により、毛糸のカ
ギ編みや、今流行のフラッピー編
みなどごやごやなか中に一生懸命受
講しております。若妻や、ご婦
人の方々など五十余名が参加し、
二日間で自分のボーシヤ、可愛い
い子供のボーシヤを作りあげる人、
又フラッピー編みではバックや買
物籠をいろいろにできにしている
りあげるなど懸命に習得している
様子がみうけられました。

この三日間を反省してみますと

初日の電気の講座は二十五名ほど
の出席しなく、二日目、三日目
の毛糸編み、フラッピー編みには
会場あふるほどの参加者で、婦
人の要求しているものは何かを再
認識させられました。

次回生活講座をより良い充実
したものにしたしたいと思いますの
で、どうぞ内容などについてお気
づきの点や、要望などがありまし
たら係までご一報くださいませう
お願いいたします。

戸籍の窓口

(出生)

町内名	父の名	続柄	子の名
富田	鈴木有司	長男	里淳一
富田	小国正次	二女	富士子
舟形二	大場輝美	長女	宗一
舟形一	庄司力	長女	小夜
沖の原	森英弥	長女	康明
野市	阿部健一	長女	由美
長沢	川村桂一	長女	美輝
洲崎	伊藤信行	長女	洋子
洲崎	有川綾夫	長女	美輝
町内名	氏名	煤酌人	
新庄市	鈴木勝	長者原	
長沢	伊藤トシ子	内山二	
最上一	伊藤春雄	内山一	
内山一	伊藤春義	野尻	
長沢	叶内春子	内山一	
町内名	妻名	続柄	死亡者
沖の原	渡辺勝男	妻	タカノ
長者原	豊岡久一	妻	新久松
太折	佐司孝一	父	善五郎
沖の原	後藤利雄	父	吉
実栗屋	高橋キエ	妻	